

自己資本の充実の状況（連結・自己資本比率規制に関する用語解説）

用語	解説
内部格付手法	自己資本比率の算定において、内部格付に基づいてPD、LGDなどのパラメータを自行で推計し、これらを当局が設定した関数に代入することにより信用リスク・アセットの額を算出する手法のことです。内部格付手法には、基礎的内部格付手法と先進的内部格付手法の2種類があります。
標準的手法	自己資本比率の算定において、当局が設定したリスク・ウェイトに基づいて信用リスク・アセットの額を算出する手法のことです。
エクスポージャー	信用リスクにさらされている資産（取引）のことです。オン・バランス項目については、財務会計上の残高、オフ・バランス項目は与信相当額を基礎として算定されます。
事業法人向けエクspoージャー	法人、信託、事業者たる個人その他これらに準ずるものに対するエクspoージャーのことです。
特定貸付債権	ノンリコース・ローンの一種で、プロジェクト・ファイナンス、オブジェクト・ファイナンス、コモディティ・ファイナンス及び事業用不動産向け貸付を総称したものです。
ソブリン向けエクspoージャー	中央政府、中央銀行、政府関係機関、地方公共団体等に対するエクspoージャーのことです。
金融機関等向けエクspoージャー	銀行及び証券会社等に対するエクspoージャーのことです。
リテール向けエクspoージャー	居住用不動産向けエクspoージャー（住宅ローン）、適格リボルビング型リテール向けエクspoージャー（カードローン等）及びその他リテール向けエクspoージャーを総称したものです。
証券化エクspoージャー	原資産にかかる信用リスクを優先劣後構造の関係にある2以上のエクspoージャーに階層化し、その一部または全部を第三者に移転する性質を有する取引（証券化取引）にかかるエクspoージャーのことです。
信用リスク・アセットのみなし計算	投資信託や投資事業組合等のファンドについて、ファンドの裏付資産を直接保有しているものとみなして、信用リスク・アセットを算出する方法等をいいます。
購入債権	第三者から譲り受けた債権にかかるエクspoージャーのことをいい、ローン・パートナーシペーションや指名債権譲受等がこれに該当します。
パラメータ	内部格付手法におけるPD、LGD、EAD等のことで、過去の実績等に基づいて自行で推計するものと当局が予め設定したものがあります。
EAD (Exposure At Default)	デフォルト時におけるエクspoージャーの額のことです。
PD (Probability of Default)	与信先が今後1年間にデフォルトする確率のことです。
LGD (Loss Given Default)	デフォルト時における損失見込額の割合のことです。
期待損失額	今後1年間に貸倒により生じると見込まれる損失の平均値のことで、PD、LGD及びEADを乗じて算出します。
ELdefault	デフォルトしたエクspoージャーに対して経済状況及び当該エクspoージャーの状態を勘案して推計した期待損失のことです。

自己資本の充実の状況（連結・自己資本の構成に関する開示事項）

(単位：百万円、%)

CC1：自己資本の構成（銀行連結・持株）

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2020年 3月期	2019年 3月期	別紙様式第 十四号(CC2) の参照項目
普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目（1）				
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	599,483	579,702	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	108,655	108,684	1-a,1-b
2	うち、利益剰余金の額	508,211	488,620	1-c
1c	うち、自己株式の額（△）	14,320	14,794	1-d
26	うち、社外流出予定額（△）	3,063	2,807	
	うち、上記以外に該当するものの額	—	—	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	127	208	
3	その他の包括利益累計額及びその他公表準備金の額	21,464	71,975	
5	普通株式等Tier1 資本に係る調整後非支配株主持分の額	78	82	
6	普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額（イ）	621,153	651,968	
普通株式等Tier1 資本に係る調整項目（2）				
8+9	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	8,107	8,388	
8	うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	2,238	2,593	
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	5,869	5,794	
10	繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	279	—	
11	繰延ヘッジ損益の額	△10,657	△1,270	5
12	適格引当金不足額	—	—	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	2,755	3,075	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	
15	退職給付に係る資産の額	24,367	26,894	
16	自己保有普通株式（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	0	7	
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—	
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	—	
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
20	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
21	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
24	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
25	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
27	その他Tier1 資本不足額	—	—	
28	普通株式等Tier1 資本に係る調整項目の額（ロ）	24,854	37,095	
普通株式等Tier1 資本				
29	普通株式等Tier1 資本の額（（イ）－（ロ））（ハ）	596,299	614,873	
その他Tier1 資本に係る基礎項目（3）				
30	31a その他Tier1 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
	31b その他Tier1 資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—	
	32 その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	—	—	
	特別目的会社等の発行するその他Tier1 資本調達手段の額	—	—	
34-35	その他Tier1 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	1,688	1,629	
33+35	適格旧Tier1 資本調達手段の額のうちその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	
33	うち、銀行持株会社及び銀行持株会社の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	—	—	
35	うち、銀行持株会社の連結子法人等（銀行持株会社の特別目的会社等を除く。）の発行する資本調達手段の額	—	—	
36	その他Tier1 資本に係る基礎項目の額（二）	1,688	1,629	

(単位：百万円、%)

CC1：自己資本の構成（銀行連結・持株）

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2020年 3月期	2019年 3月期	別紙様式第 十四号（CC2） の参照項目
その他Tier1 資本に係る調整項目				
37	自己保有その他Tier1 資本調達手段の額	—	—	
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	—	—	
39	少数出資金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	—	—	
40	その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	—	—	
42	Tier2 資本不足額	—	—	
43	その他Tier1 資本に係る調整項目の額（ホ）	—	—	
その他Tier1 資本				
44	その他Tier1 資本の額 ((二) - (ホ)) (ヘ)	1,688	1,629	
Tier1 資本				
45	Tier1 資本の額 ((ハ) + (ヘ)) (ト)	597,988	616,502	
Tier2 資本に係る基礎項目（4）				
46	Tier2 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳 Tier2 資本調達手段に係る新株予約権の額 Tier2 資本調達手段に係る負債の額 特別目的会社等の発行するTier2 資本調達手段の額	—	—	
48-49	Tier2 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	415	402	
47+49	適格旧Tier2 資本調達手段の額のうちTier2 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	
47	うち、銀行持株会社及び銀行持株会社の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	—	—	
49	うち、銀行持株会社の連結子法人等（銀行持株会社の特別目的会社等を除く。）の発行する資本調達手段の額	—	—	
50	一般貸倒引当金Tier2 算入額及び適格引当金Tier2 算入額の合計額	8,151	1,117	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2 算入額	90	71	
50b	うち、適格引当金Tier2 算入額	8,061	1,045	
51	Tier2 資本に係る基礎項目の額（チ）	8,567	1,519	
Tier2 資本に係る調整項目（5）				
52	自己保有Tier2 資本調達手段の額	—	—	
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2 資本調達手段及びその他外部TLAC 関連調達手段の額	—	—	
54	少数出資金融機関等のTier2 資本調達手段及びその他外部TLAC 関連調達手段の額	—	—	
54a	少数出資金融機関等のその他外部TLAC 関連調達手段のうち、マーケット・マイクロ目的保有TLAC に該当しなくなったものの額	—	—	
55	その他金融機関等のTier2 資本調達手段及びその他外部TLAC 関連調達手段の額	—	—	
57	Tier2 資本に係る調整項目の額（リ）	—	—	
Tier2 資本				
58	Tier2 資本の額 ((チ) - (リ)) (ヌ)	8,567	1,519	
総自己資本				
59	総自己資本の額 ((ト) + (ヌ)) (ル)	606,555	618,022	
リスク・アセット（6）				
60	リスク・アセットの額の合計額（ヲ）	4,804,918	4,536,644	
連結自己資本比率及び資本バッファー（7）				
61	連結普通株式等Tier1 比率 ((ハ) / (ヲ))	12.41	13.55	
62	連結Tier1 比率 ((ト) / (ヲ))	12.44	13.58	
63	連結総自己資本比率 ((ル) / (ヲ))	12.62	13.62	
64	最低連結資本バッファー比率	2.50	2.50	
65	うち、資本保全バッファー比率	2.50	2.50	
66	うち、カウンター・シクリカル・バッファー比率	0.00	0.00	
67	うち、G-SIB/D-SIB バッファー比率			
68	連結資本バッファー比率	10.50	10.50	
調整項目に係る参考事項（8）				
72	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	54,040	60,394	
73	その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	5,718	5,973	
74	無形固定資産（モーゲージ・サービス・ライツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	20,498	—	
Tier2 資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項（9）				
76	一般貸倒引当金の額	90	71	
77	一般貸倒引当金に係るTier2 資本算入上限額	413	452	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	8,061	1,045	
79	適格引当金に係るTier2 資本算入上限額	27,406	25,796	
資本調達手段に係る経過措置に関する事項（10）				
82	適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額	—	—	
83	適格旧Tier1 資本調達手段の額から適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—	
84	適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額	—	—	
85	適格旧Tier2 資本調達手段の額から適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—	

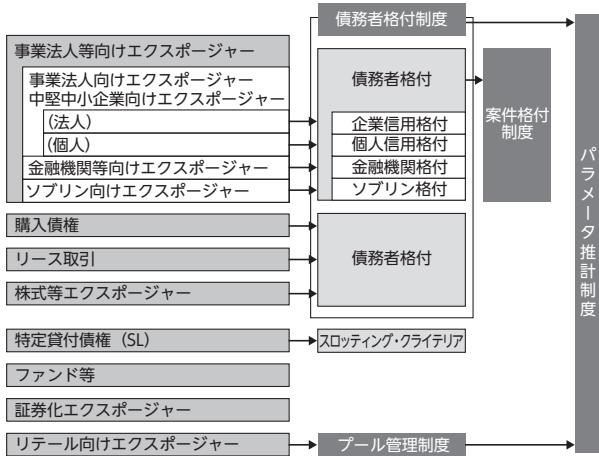
(注1) 別紙様式により記載しております。

(注2) 自己資本調達手段の契約内容の概要及び詳細については、当社のホームページに掲載しております。

(5) 内部格付制度の概要及び当該制度に関する次に掲げる事項の概要（第7条第3項第2号）

・内部格付制度の体系

内部格付制度は、適正な信用リスク評価のために、個別の債務者（案件）について、取引の信用リスク構成要素を勘案し、それぞれの観点から債務者（案件）の信用度を表す各種指標を算定することを目的とし、債務者格付制度、案件格付制度、プール管理制度及びパラメータ推計制度の4制度を設けております。



・債務者格付の定義及び債務者区分・デフォルト区分、貸倒引当金との関係

債務者格付は、下表のとおり、非デフォルト先9ランク、デフォルト先4ランクの13階層に区分しております。この格付ランクは、信用リスク管理の基礎となるほか、償却・引当の基準となる「債務者区分」と整合性をもった制度となっております。

信用リスクランク	格付	定義	債務者区分	デフォルト区分※	貸倒引当金
11	11	財務内容が優れており、債務履行の可能性が最も高い。	正常		
12	12	財務内容が良好で、債務履行の確実性は高いが、事業環境等が大きく変化した場合は、その確実性が低下する可能性がある。	正常		
13	13	財務内容は一応良好で、債務履行の確実性は十分であるが、事業環境等が変化した場合は、その確実性が低下する可能性がある。	正常		
14	14	財務内容は一応良好で、債務履行の確実性に問題はないが、事業環境等が変化した場合には、その確実性が低下する懸念がやや大きい。	正常		
15	15	債務履行の確実性は特に問題ないが、事業環境等が変化した場合には、履行能力が損なわれる要素が見受けられる。	非デフォルト		
16	16	債務履行の確実性に当面問題はないが、事業環境等が変化した場合には、履行能力が損なわれる可能性がある。	非デフォルト		
21	21	問題が軽微である、または改善傾向が顕著であるものの、債務者の経営上懸念要因が潜在的に認められ、今後の管理に注意を要する。	要注意先		
22	22	問題が重大である、または解決が長期化しており、債務者の経営上重大な懸念要因が顕在化する可能性が高く、今後の債務履行に注意を要する。	要管理先		
23	23	問題が深刻である、または解決に長期を要し、債務者の経営上重大な懸念要因が顕在化しており、今後の債務履行に警戒を要する。	要管理先		
24	24	21～23ランクに該当する債務者のうち、貸出条件の大幅な緩和を実施している、または3ヶ月以上延滞が発生しており、資金繰りに支障をきたす懸念があるなど、今後の債務履行に特に警戒を要する。	要管理先		
31	31	現状、経営破綻の状況にはないものの、経営難の状態にあり、経営改善計画等の進捗状況が芳しくないなど、今後、経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる。	破綻懸念先		
41	41	法的・形式的な経営破綻の事実は発生していないものの、深刻な経営難の状態にあり、再建の見通しがない状況にあると認められるなど、実質的な経営破綻に陥っている。	実質破綻先		
51	51	法的・形式的な経営破綻の事実が発生している債務者で、例えば、破産、清算、会社整理、会社更生、民事再生、手形交換所の取引停止処分等の事由により経営破綻に陥っている。	破綻先		
					個別貸倒引当金

※デフォルト区分は、自己資本比率算出における区分を記載しております。

・案件格付の定義

案件格付は、事業法人等向けエクspoージャー（事業法人向けエクspoージャー、中堅中小企業向けエクspoージャー、金融機関向けエクspoージャー及びソブリン向けエクspoージャー）に該当する債務者について、個別の与信案件ごとに、担保・保証等の保全状況を勘案したデフォルト時の回収可能性を評価し、5階層に区分しております。

・内部格付制度の管理と検証手続

持株会社グループにおいては、内部格付制度の適切な運営と内部牽制機能の確保のため、當業推進部署や審査部署などの与信業務を行う部署と機能的に分離・独立した部署であるリスク統括部を設置しております。リスク統括部は、独立した立場で内部格付制度の企画・設計・検証及び運用状況の監視、格付けと手続の管理を行い、さらに、リスク統括部に対する内部牽制部署として監査部が監査することで、内部格付制度の客觀性と正確性を確保しております。

内部格付制度の適切性を維持するための取組として、主に統計的手法を用い、その有意性、客觀性、安定性、集中度、正確性等を検証しております。検証の結果、問題点が確認された場合には、要因分析のうえ信用格付制度の改善につなげる体制を構築しております。

・自己資本比率算出目的以外での各種推計値の利用状況

自己資本比率算出に使用する各種推計値は、リスク資本運営に使用するリスク量の計測や、貸出金利設定の際の標準的な金利水準、ポートフォリオ分析といった内部管理において、可能な範囲で使用し、業務運営面での活用を図っております。

・内部格付と外部格付の関係

評価の適切性を高めるため、適格格付機関が付与する外部格付と内部格付をデフォルト率の水準でマッピングしたうえで、格付ランクの調整等に使用しております。

①資産区分ごとの格付けと手続

・事業法人等向けエクspoージャー

事業法人等向けエクspoージャーに該当する債務者への格付けとにおいては、具体的かつ詳細な判断基準、運用方法、及び例外的な取扱等を統一的に定めた「信用格付基準」により適切かつ統一的な運用を行っております。ポートフォリオごとの格付けと手続の概要是以下の通りです。

エクspoージャーの種類	格付けと手続の概要
事業法人向けエクspoージャー	財務スコアリングモデルによる定量的な評価を基礎とし、これに実態財務、延滞状況、外部格付等による修正を加えて格付を付与。 財務スコアリングモデルは、規模や業種等により、企業信用格付が6つ、個人信用格付が2つのモデルがあります。各モデルのモデルランクに有意な差がないことについて検証を行い、適切性を確認しております。
ソブリン向けエクspoージャー	財政状況又は外部格付による評価を基礎とし、これに延滞状況等による修正を加えて、格付を付与。ただし、地方三公社については、事業法人向けエクspoージャーと同様の評価を基本とします。
金融機関等向けエクspoージャー	外部格付又は自己資本比率（規制比率）による評価を基礎とし、これに延滞状況等による修正を加えて、格付を付与。
特定貸付債権	財務指標、担保権、スポンサー等の評価項目による評点の算出を基礎とし、これに延滞状況等による修正を加えて格付を付与。

・リテール向けエクspoージャー

営業店が取引区分をリテール向けと判定したエクspoージャーについては、リスク統括部がプール管理制度に従って、適切なプール（集合体）への割当を行っております。プールごとの割当手続の概要是以下の通りです。

エクspoージャーの種類	格付けと手続の概要
居住用不動産向けエクspoージャー	延滞の有無、融資実行後の経過年数、取引の状況等によりプールを割当て。
適格リボルビング型リテール向けエクspoージャー	延滞の有無、枠使用率等によりプールを割当て。
その他リテール向けエクspoージャー（事業性）	延滞の有無、取引状況等によりプールを割当て。
その他リテール向けエクspoージャー（非事業性）	延滞の有無、取引状況等によりプールを割当て。

②パラメータ推計(PD、LGD及びEADの推計をいう)及びその検証体制

・推計と検証のための定義、方法、データに関する説明(PD)

持株自己資本比率告示に基づき、PD推計で用いるデフォルト定義は要管理先以下としております。データについては、内部のデフォルト実績観測データを基礎としており、観測期間内の全てのデフォルト実績観測データから期間1年の実績PDを算出し、その平均値（長期平均PD）に対して保守的補正を反映してPDの推計値を算出しております。この推計値は、山口フィナンシャルグループベースで算出しており、傘下銀行である山口銀行、もみじ銀行、北九州銀行に共通適用しております。また、PD推計値の検証については、原則として年1回以上実施しており、適切性を確認しております。

自己資本比率算出に使用するPDと、内部管理に使用するPDIは、デフォルトの定義が異なるものがあります。これは、前者におけるデフォルトの定義は持株自己資本比率告示により要管理先以下としているのに対して、後者は貸倒引当金の計上基準を重視して破綻懸念先以下としているためです。

デフォルトの可能性が低いポートフォリオ(LDP: Low-Default Portfolios)については、当社データの格付け遷移行列や外部情報データを使用してPDの推計値を算出しております。現在は11ランク、12ランクおよび13ランクが該当しております。なお、11ランクについては、規制上のフロアである0.03%を適用しております。

PD推計値と実績デフォルト率の状況については、実績デフォルト率の低下が続いているおり、実績デフォルト率がPD推計値を下回る状況が継続しております。

・景気後退期LGDの推計方法、LGDの推計方法、デフォルト時からエクspoージャーの清算（終結）までに要する期間に係る説明等

景気後退期LGDの推計は、内部のデフォルト実績観測データを基礎として、エクspoージャーの清算が完了するまでの間の実績LGDを算出し、その平均値（長期平均LGD）に対して景気後退期の影響としては、観測期間内の3年移動平均LGDの最大値と长期平均LGDとの差分を、補正値として反映しております。この推計値は、山口フィナンシャルグループベースで算出しており、傘下銀行である山口銀行、もみじ銀行、北九州銀行に共通適用しております。また、景気後退期LGD推計値の検証については、原則として年1回以上実施しており、適切性を確認しております。なお、デフォルトした債権のエクspoージャーの清算までには相応の時間を要するところから、実績LGDの算出においては、エクspoージャーの清算が完了していないデータのうち、エクspoージャーの清算に要する平均的な期間を経過したデータ等については、清算が完了したものとみなして、実績LGD算出の対象としております。

また、金利リスクの算定にあたっては、流動性預金の金利リスクを、コア預金モデルにより算定しております。(コア預金とは、明確な金利改定間隔がなく預金者の要求によって随时払い出される預金のうち、引き出されることなく長期間銀行に滞留する預金です。)

各子銀行が使用するコア預金モデルは、過去の流動性預金残高データから算出した残高変化率をもとに、預金流出局面においても当行に最低限滞留する流動性預金の将来残高を推計するものであり、推計にあたっては、人口動態や市場金利に対する当行預資金利の追随率も考慮しております。

コア預金モデルの使用により、各子銀行の流動性預金の金利改定の平均満期及び最長の金利改定満期は下表のとおりとなります。

	金利改定の平均満期	最長の金利改定満期
山口銀行	4.240年	10年
もみじ銀行	4.362年	10年
北九州銀行	4.282年	10年

①△EVE及び△NIIの算定手法の概要

- △EVE及び△NII算定にあたっての前提条件は以下のとおりです。
 - ・流動性預金の金利リスクを、コア預金モデルにより算定しております。
 - ・貸出の期限前償還率、定期預金の早期解約率については、金融庁が定める保守的な前提を使用しております。
 - ・△EVEの集計にあたっては通貨間の相関は考慮せず、正の値のもののみを、単純合算しております。△NIIの集計にあたっては通貨間の相関は考慮せず、値の正負に関係なく、単純合算しております。
 - ・△EVEの算出にあたっては、有価証券の経済価値の算出に用いる割引金利については信用スプレッド等を含めております。有価証券以外の経済価値の算出に用いる割引金利については信用スプレッド等を含めておりません。

△NIIの算出にあたっては、再投資・再調達金利について、信用スプレッド等を含めておりません。

2020年3月末の△EVEは、国内債券と外国債券の残高が増加した影響により、2019年3月末対比で11,718百万円増加しております。

持株会社グループの△EVEはTier1資本の15%以内であり、金利リスク管理上、問題ない水準であると認識しております。

②△EVE及び△NII以外の金利リスクの算定手法の概要

各子銀行では、△EVE及び△NIIのほかに、金利リスクをVaRにより定量的に測定しており、リスク資本配賦の枠組みの中でリスクリミットを設け、管理を行っております。

VaRの算出にあたっては、金利変動幅が正規分布に従うと仮定する「分散共分散法」を採用し、観測期間を5年、信頼区間を99.9%、保有期間を3カ月としております。

11. 連結貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明（第7条第3項第2号）

連結・自己資本の構成に関する開示事項別表1、2をご参照ください。

12. 自己資本比率規制上のエクスポージャーの額と連結貸借対照表計上額との差異及びその要因に関する説明（第7条第3項第2号）

別表3、4をご参照ください。

別表1
2019年3月期

(単位：百万円)

CC2：連結貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係

項 目	イ	ロ	ハ	ニ
	公表連結貸借対照表	規制上の連結範囲に基づく連結貸借対照表	別紙様式第五号を参照する番号又は記号	付表を参照する番号又は記号
(資産の部)				
現金預け金	1,043,994			
コールローン及び買入手形	39,041			
買入金銭債権	7,054			
特定取引資産	1,465			
金銭の信託	30,565			
有価証券	1,398,013			2-b,6-b
貸出金	7,408,387			6-c
外国為替	18,550			
リース債権及びリース投資資産	18,109			
その他資産	205,257			
有形固定資産	93,232			
無形固定資産	10,926			2-a
退職給付に係る資産	38,675			3
繰延税金資産	1,366			4-a
支払承諾見返	46,547			
貸倒引当金	△57,048			
資産の部合計	10,304,139			

CC2：連結貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係

項 目	イ	ロ	ハ	ニ
	公表連結貸借対照表	規制上の連結範囲に基づく連結貸借対照表	別紙様式第五号を参照する番号又は記号	付表を参照する番号又は記号
(負債の部)				
預金	8,877,877			
譲渡性預金	352,895			
コールマネー及び売渡手形	133,465			
債券貸借取引受入担保金	67,710			
特定取引負債	568			
借用金	29,552			
外国為替	295			
新株予約権付社債	33,297			
その他負債	75,446			
賞与引当金	2,590			
退職給付に係る負債	2,906			
役員退職慰労引当金	292			
利息返還損失引当金	14			
睡眠預金払戻損失引当金	1,281			
ポイント引当金	71			
役員株式給付引当金	299			
特別法上の引当金	27			
繰延税金負債	7,171			4-b
再評価に係る繰延税金負債	10,868			4-c
支払承諾	46,547			
負債の部合計	9,643,182			
(純資産の部)				
資本金	50,000			1-a
資本剰余金	58,684			1-b
利益剰余金	488,620			1-c
自己株式	△14,794			1-d
株主資本合計	582,509			
その他有価証券評価差額金	45,710			
繰延ヘッジ損益	△1,270			5
土地再評価差額金	24,525			
退職給付に係る調整累計額	3,009			
その他の包括利益累計額合計	71,975		3	
新株予約権	208		1b	
非支配株主持分	6,263			7
純資産の部合計	660,957			
負債及び純資産の部合計	10,304,139			

(注記事項)

規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であるため、「規制上の連結範囲に基づく連結貸借対照表」の記載は省略しております。

2020年3月期

(単位：百万円)

CC2：連結貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係

項目	イ	ロ	ハ	ニ
	公表連結貸借対照表	規制上の連結範囲に基づく連結貸借対照表	別紙様式第五号を参照する番号又は記号	付表を参照する番号又は記号
(資産の部)				
現金預け金	971,776			
コールローン及び買入手形	1,088			
買入金銭債権	5,486			
特定取引資産	1,542			
金銭の信託	48,411			
有価証券	1,512,747			2-b,6-b
貸出金	7,652,625			6-c
外国為替	20,693			
リース債権及びリース投資資産	19,762			
その他資産	234,539			
有形固定資産	92,300			
無形固定資産	10,678			2-a
退職給付に係る資産	35,041			3
繰延税金資産	18,425			4-a
支払承諾見返	46,098			
貸倒引当金	△65,802			
資産の部合計	10,605,415			

CC2：連結貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係

項目	イ	ロ	ハ	ニ
	公表連結貸借対照表	規制上の連結範囲に基づく連結貸借対照表	別紙様式第五号を参照する番号又は記号	付表を参照する番号又は記号
(負債の部)				
預金	9,006,559			
譲渡性預金	519,375			
コールマネー及び売渡手形	91,992			
債券貸借取引受入担保金	161,465			
特定取引負債	742			
借用金	27,998			
外国為替	197			
新株予約権付社債	—			
その他負債	101,334			
賞与引当金	2,765			
退職給付に係る負債	3,930			
役員退職慰労引当金	294			
利息返還損失引当金	9			
睡眠預金払戻損失引当金	1,029			
ポイント引当金	69			
役員株式給付引当金	389			
特別法上の引当金	27			
繰延税金負債	52			4-b
再評価に係る繰延税金負債	10,838			4-c
支払承諾	46,098			
負債の部合計	9,975,170			
(純資産の部)				
資本金	50,000			1-a
資本剰余金	58,655			1-b
利益剰余金	508,211			1-c
自己株式	△14,320			1-d
株主資本合計	602,546			
その他有価証券評価差額金	9,688			
繰延ヘッジ損益	△10,657			5
土地再評価差額金	24,455			
退職給付に係る調整累計額	△2,021			
その他の包括利益累計額合計	21,464			3
新株予約権	127			1b
非支配株主持分	6,106			7
純資産の部合計	630,244			
負債及び純資産の部合計	10,605,415			

(注記事項)

規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であるため、「規制上の連結範囲に基づく連結貸借対照表」の記載は省略しております。

別表2

(注記事項)

※「自己資本の構成に関する開示事項の金額」については、経過措置勘査前の数値を記載しているため、自己資本に算入されている金額に加え、「自己資本の構成に関する開示事項」における「経過措置による不算入額」の金額が含まれています。また、経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含んでおりません。

1. 株主資本

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2019年3月期	2020年3月期	備考	参照番号
資本金	50,000	50,000		1-a
資本剰余金	58,684	58,655		1-b
利益剰余金	488,620	508,211		1-c
自己株式	△14,794	△14,320		1-d
株主資本合計	582,509	602,546		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年3月期	2020年3月期	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	582,509	602,546	普通株式にかかる株主資本（社外流出予定額調整前）	
うち、資本金及び資本剰余金の額	108,684	108,655		1a
うち、利益剰余金の額	488,620	508,211		2
うち、自己株式の額（△）	14,794	14,320		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—	—		
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2019年3月期	2020年3月期	備考	参照番号
無形固定資産	10,926	10,678		2-a
有価証券	1,398,013	1,512,747		2-b
うち 持分法適用会社に係るのれん相当額	—	—	持分法適用会社に係るのれん相当額	
上記に係る税効果	2,538	2,570		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年3月期	2020年3月期	備考	国際様式の該当番号
無形固定資産 のれんに係るもの	2,593	2,238		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	5,794	5,869	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外（ソフトウェア等）	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	—	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		24
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—		74

3. 退職給付に係る資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2019年3月期	2020年3月期	備考	参照番号
退職給付に係る資産	38,675	35,041		3
上記に係る税効果	11,780	10,673		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年3月期	2020年3月期	備考	国際様式の該当番号
退職給付に係る資産の額	26,894	24,367		15

4. 繰延税金資産

(1) 連結貸借対照表

連結貸借対照表科目	2019年3月期	2020年3月期	備考	(単位：百万円)
繰延税金資産	1,366	18,425		
繰延税金負債	7,171	52		
再評価に係る繰延税金負債	10,868	10,838		
無形固定資産の税効果勘案分	2,538	2,570		
退職給付に係る資産の税効果勘案分	11,780	10,673		

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	2019年3月期	2020年3月期	備考	(単位：百万円)
繰延税金資産（一時差異に係るもの）	—	279	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
一時差異に係る繰延税金資産	—	20,498	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		
繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	20,498		75

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 連結貸借対照表

連結貸借対照表科目	2019年3月期	2020年3月期	備考	(単位：百万円)
繰延ヘッジ損益	△1,270	△10,657		5

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	2019年3月期	2020年3月期	備考	(単位：百万円)
繰延ヘッジ損益の額	△1,270	△10,657	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの	11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 連結貸借対照表

連結貸借対照表科目	2019年3月期	2020年3月期	備考	(単位：百万円)
有価証券	1,398,013	1,512,747		6-b
貸出金	7,408,387	7,652,625	劣後ローン等を含む	6-c

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	2019年3月期	2020年3月期	備考	(単位：百万円)
自己保有資本調達手段の額	7	0		
普通株式等Tier1相当額	7	0		16
その他Tier1相当額	—	—		37
Tier2相当額	—	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—	—		
普通株式等Tier1相当額	—	—		17
その他Tier1相当額	—	—		38
Tier2相当額	—	—		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	60,394	54,040		
普通株式等Tier1相当額	—	—		18
その他Tier1相当額	—	—		39
Tier2相当額	—	—		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	60,394	54,040		72
その他金融機関等（10%超出资）	5,973	5,718		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		23
その他Tier1相当額	—	—		40
Tier2相当額	—	—		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	5,973	5,718		73

7. 非支配株主持分
 (1) 連結貸借対照表

連結貸借対照表科目	2019年3月期	2020年3月期	備考	(単位：百万円)	参照番号
非支配株主持分	6,263	6,106			7

(2) 自己資本の構成 (単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年3月期	2020年3月期	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	82	78	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後	5
特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後	30-31ab-32
その他Tier1資本に係る額	1,629	1,688	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後	34-35
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	—	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後	46
Tier2資本に係る額	402	415	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後	48-49

8. その他資本調達

(1) 連結貸借対照表 (単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2019年3月期	2020年3月期	備考	参照番号
該当なし	—	—		
合計	—	—		

(2) 自己資本の構成 (単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年3月期	2020年3月期	備考	国際様式の該当番号
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	—	—		32
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	—	—		46

別表3 LI1

2019年3月期

(単位：百万円)

LI1：会計上の連結範囲と自己資本比率規制上の連結範囲との間の差異及び連結貸借対照表の区分と自己資本比率規制上のリスク・カテゴリーとの対応関係

連結貸借対照表 計上額	イ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト
	各項目に対応する帳簿価額					
	信用リスク (二欄及びホ欄 に該当する額 を除く。)	カウンター パートナー信用 リスク	証券化エクス ポージャー (ヘ欄に該当する 額を除く。)	マーケット・ リスク	所要自己資本算 定対象外の項目 又は規制資本か らの調整項目	
資産						
現金預け金	1,043,994	1,043,994	—	—	—	—
コールローン	39,041	39,041	—	—	—	—
買入金銭債権	7,054	7,054	—	—	—	—
特定取引資産	1,465	1,465	—	—	—	—
金銭の信託	30,565	30,565	—	—	—	—
有価証券	1,398,013	1,398,013	—	—	—	—
貸出金	7,408,387	7,373,587	—	34,800	—	—
外国為替	18,550	18,550	—	—	—	—
リース債権及びリース投資資産	18,109	18,109	—	—	—	—
その他資産	205,257	205,257	—	—	—	—
有形固定資産	93,232	93,232	—	—	—	—
無形固定資産	8,333	8,333	—	—	—	—
退職給付に係る資産	38,675	38,675	—	—	—	—
繰延税金資産	1,366	—	—	—	—	1,366
のれん	2,593	2,593	—	—	—	—
支払承諾見返	46,547	46,547	—	—	—	—
貸倒引当金	△57,048	△57,048	—	—	—	—
資産合計	10,304,139	10,267,972	—	34,800	—	1,366
負債						
預金	8,877,877	—	—	—	—	8,877,877
譲渡性預金	352,895	—	—	—	—	352,895
コールマネー及び受渡手形	133,465	—	—	—	—	133,465
債券貸借取引受入担保金	67,710	—	—	—	—	67,710
特定取引負債	568	—	—	—	—	568
借用金	29,552	—	—	—	—	29,552
外国為替	295	—	—	—	—	295
新株予約権付社債	33,297	—	—	—	—	33,297
その他負債	75,448	—	—	—	—	75,448
賞与引当金	2,590	—	—	—	—	2,590
退職給付に係る負債	2,906	—	—	—	—	2,906
役員退職慰労引当金	292	—	—	—	—	292
利息返還損失引当金	14	—	—	—	—	14
睡眠預金払戻損失引当金	1,281	—	—	—	—	1,281
ポイント引当金	71	—	—	—	—	71
役員株式給付引当金	297	—	—	—	—	297
特別法上の引当金	27	—	—	—	—	27
繰延税金負債	7,171	—	—	—	—	7,171
再評価に係る繰延税金負債	10,868	—	—	—	—	10,868
支払承諾	46,547	—	—	—	—	46,547
負債合計	9,643,182	—	—	—	—	9,643,182

2020年3月期

(単位：百万円)

L11：会計上の連結範囲と自己資本比率規制上の連結範囲との間の差異及び連結貸借対照表の区分と自己資本比率規制上のリスク・カテゴリーとの対応関係

連結貸借対照表 計上額	イ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト
	各項目に対応する帳簿価額					
	信用リスク (二欄及びホ欄 に該当する額 を除く。)	カウンター パートナー信用 リスク	証券化エクス ポージャー (ヘ欄に該当する 額を除く。)	マーケット・ リスク	所要自己資本算 定対象外の項目 又は規制資本か らの調整項目	
資産						
現金預け金	971,776	971,776	—	—	—	—
コールローン	1,088	1,088	—	—	—	—
買入金銭債権	5,486	5,486	—	—	—	—
特定取引資産	1,542	1,542	—	—	—	—
金銭の信託	48,411	48,411	—	—	—	—
有価証券	1,512,747	1,512,747	—	—	—	—
貸出金	7,652,625	7,616,329	—	36,296	—	—
外国為替	20,693	20,693	—	—	—	—
リース債権及びリース投資資産	19,762	19,762	—	—	—	—
その他資産	234,539	234,539	—	—	—	—
有形固定資産	92,300	92,300	—	—	—	—
無形固定資産	8,440	8,440	—	—	—	—
退職給付に係る資産	35,041	35,041	—	—	—	—
繰延税金資産	18,425	18,425	—	—	—	—
のれん	2,238	2,238	—	—	—	—
支払承諾見返	46,098	46,098	—	—	—	—
貸倒引当金	△65,802	△65,802	—	—	—	—
資産合計	10,605,415	10,569,119	—	36,296	—	—
負債						
預金	9,006,559	—	—	—	—	9,006,559
譲渡性預金	519,375	—	—	—	—	519,375
コールマネー及び受渡手形	91,992	—	—	—	—	91,992
債券貸借取引受入担保金	161,465	—	—	—	—	161,465
特定取引負債	742	—	—	—	—	742
借用金	27,998	—	—	—	—	27,998
外国為替	197	—	—	—	—	197
新株予約権付社債	—	—	—	—	—	—
その他負債	101,334	—	—	—	—	101,334
賞与引当金	2,765	—	—	—	—	2,765
退職給付に係る負債	3,930	—	—	—	—	3,930
役員退職慰労引当金	294	—	—	—	—	294
利息返還損失引当金	9	—	—	—	—	9
睡眠預金払戻損失引当金	1,029	—	—	—	—	1,029
ポイント引当金	69	—	—	—	—	69
役員株式給付引当金	389	—	—	—	—	389
特別法上の引当金	27	—	—	—	—	27
繰延税金負債	52	—	—	—	—	52
再評価に係る繰延税金負債	10,838	—	—	—	—	10,838
支払承諾	46,098	—	—	—	—	46,098
負債合計	9,975,170	—	—	—	—	9,975,170

別表4 LI2

2019年3月期

(単位：百万円)

LI2：自己資本比率規制上のエクスポージャーの額と連結貸借対照表計上額との差異の主要要因

項番		合計	イ	ロ	ハ	ニ	ホ
			対応する項目				
			信用リスク (ハ欄及びニ欄に 該当する額を 除く。)	カウンター パートナー 信用リスク	証券化エクspo- ジヤー (ホ欄に該 当する額を除く。)	マーケット・リスク	
1	自己資本比率規制上の資産の額	10,302,773	10,267,972	—	—	34,800	—
2	自己資本比率規制上の負債の額	—	—	—	—	—	—
3	自己資本比率規制上の資産及び負債の純額	10,302,773	10,267,972	—	—	34,800	—
4	オフ・バランスシートの額	842,039	590,606	251,432	—	—	—
5	保守的な公正価値調整による差異	—	—	—	—	—	—
6	ネッティングルールの相違による差異（項番2に含まれる額 を除く。）	—	—	—	—	—	—
7	引当て・償却等を勘案することによる差異	57,048	57,056	—	—	△8	—
8	調整項目（ブルデンシャル・フィルター）による差異	—	—	—	—	—	—
9	その他の差異	△187,504	△184,433	—	—	△3,071	—
10	自己資本比率規制上のエクspo-ジヤーの額	11,014,355	10,731,202	251,432	31,720	—	—

2020年3月期

(単位：百万円)

LI2：自己資本比率規制上のエクspo-ジヤーの額と連結貸借対照表計上額との差異の主要要因

項番		合計	イ	ロ	ハ	ニ	ホ
			対応する項目				
			信用リスク (ハ欄及びニ欄に 該当する額を 除く。)	カウンター パートナー 信用リスク	証券化エクspo- ジヤー (ホ欄に該 当する額を除く。)	マーケット・リスク	
1	自己資本比率規制上の資産の額	10,605,415	10,569,119	—	—	36,296	—
2	自己資本比率規制上の負債の額	—	—	—	—	—	—
3	自己資本比率規制上の資産及び負債の純額	10,605,415	10,569,119	—	—	36,296	—
4	オフ・バランスシートの額	857,373	573,415	283,958	—	—	—
5	保守的な公正価値調整による差異	—	—	—	—	—	—
6	ネッティングルールの相違による差異（項番2に含まれる額 を除く。）	—	—	—	—	—	—
7	引当て・償却等を勘案することによる差異	65,802	65,811	—	—	△8	—
8	調整項目（ブルデンシャル・フィルター）による差異	—	—	—	—	—	—
9	その他の差異	△199,768	△197,018	—	—	△2,750	—
10	自己資本比率規制上のエクspo-ジヤーの額	11,328,824	11,011,328	283,958	33,537	—	—

自己資本の充実の状況（連結・定量的情報）

1. その他金融機関等（持株自己資本比率告示第八条第八項第一号に規定するその他金融機関等をいう。）であって銀行持株会社の子法人等であるもののうち、自己資本比率規制上の所要自己資本を下回った会社の名称と所要自己資本を下回った額の総額（第7条第4項第1号）
その他金融機関等であって銀行持株会社の子法人等であるもののうち、自己資本比率規制上の自己資本が求められる会社はありません。

2. 信用リスクに関する事項

(1) エクスポート・エクスポートの区分ごとの期末残高及びそれらの主な種類別の内訳（第7条第4項第2号）

(単位：百万円)

地域別 業種別 残存期間別	2019年3月期				2020年3月期			
	信用リスク・エクスポート				信用リスク・エクスポート			
	貸出金等	債券	デリバティブ	その他	貸出金等	債券	デリバティブ	その他
山口県	2,221,344	2,162,109	58,625	608	2,270,267	2,135,801	133,333	1,132
広島県	2,697,683	2,513,352	177,392	6,938	2,677,097	2,530,811	139,615	6,671
福岡県	1,088,422	1,078,036	9,041	1,343	1,107,763	1,095,507	10,945	1,311
その他の国内	3,037,280	2,276,208	745,862	15,209	3,277,881	2,455,402	800,988	21,489
国内計	9,044,730	8,029,707	990,922	24,100	9,333,009	8,217,522	1,084,882	30,603
国外計	30,518	30,483	—	35	26,123	25,781	—	341
地域別計	10,538,807	8,060,190	990,922	24,135	1,463,558	10,810,026	8,243,304	1,084,882
製造業	1,088,671	1,069,492	14,636	4,542	1,094,392	1,081,059	8,934	4,397
農・林業	7,446	7,446	—	—	7,744	7,744	—	—
漁業	3,066	3,066	—	—	2,932	2,932	—	—
鉱業	6,619	6,619	—	—	7,588	7,588	—	—
建設業	252,067	250,112	1,925	28	254,728	251,912	2,759	56
電気・ガス・熱供給・水道業	384,623	380,405	2,007	2,211	468,305	463,011	2,000	3,293
情報通信業	25,170	25,139	30	—	24,430	24,399	30	—
運輸業	864,854	622,411	241,547	895	888,231	685,704	201,387	1,140
卸・小売業	817,185	808,456	5,074	3,653	795,113	786,879	4,336	3,897
金融・保険業	807,695	554,795	240,397	12,502	721,865	553,527	150,376	17,961
不動産業	798,672	797,516	980	176	842,242	839,759	2,373	108
各種サービス業	846,519	832,275	14,119	125	878,910	870,788	8,032	89
国・地方公共団体	1,520,756	1,050,562	470,193	—	1,726,071	1,021,419	704,651	—
個人	1,649,720	1,649,720	—	—	1,643,641	1,643,641	—	—
その他	2,177	2,168	8	—	2,936	2,936	—	—
業種別計	10,538,807	8,060,190	990,922	24,135	1,463,558	10,810,026	8,243,304	1,084,882
1年以下	1,678,490	1,537,995	135,811	4,684	1,525,878	1,470,516	51,372	3,989
1年超3年以下	946,614	730,175	207,388	9,050	970,779	820,604	138,395	11,778
3年超5年以下	1,075,356	986,968	84,129	4,258	1,157,145	1,031,127	121,600	4,417
5年超7年以下	947,784	767,689	176,662	3,431	1,082,080	867,701	213,039	1,339
7年超10年以下	1,485,897	1,179,944	305,452	500	1,443,459	1,147,357	291,146	4,955
10年超	2,463,424	2,379,746	81,467	2,209	2,734,151	2,460,368	269,318	4,464
期間の定めのないもの	477,680	477,670	9	—	445,638	445,629	9	—
残存期間別計	10,538,807	8,060,190	990,922	24,135	1,463,558	10,810,026	8,243,304	1,084,882

(注) 1. 信用リスク・エクスポートには、株式等エクスポート・エクスポート・エクスポート及びリスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポートを含んでおりません。

2. 「貸出金等」には、貸出金、支払承諾、コールローン、コミットメント等を計上しております。

3. 「その他」には、現金、預け金、有形固定資産、有価証券の貸付、現金若しくは有価証券による担保の提供又は有価証券の買戻条件付売却若しくは売戻条件付購入等を計上しております。

(2) 金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則（1998年金融再生委員会規則第二号）第四条第二項、第三項又は第四項に規定する債権に係る債務者のエクスポート・リースの期末残高、当該期末残高に対応して計上されている引当金の額及び償却額並びにこれらの次に掲げる区分ごとの内訳（第7条第4項第2号）

(単位：百万円)

	2019年3月期			2020年3月期		
	エクスポート・リースの期末残高	引当金の額	償却額	エクスポート・リースの期末残高	引当金の額	償却額
山口県	37,280	21,398	127	35,059	21,607	706
広島県	34,907	15,139	1,544	43,242	20,079	342
福岡県	12,992	6,346	32	15,196	6,601	222
その他の国内	9,458	4,864	53	7,151	4,188	243
国内計	94,640	47,749	1,757	100,650	52,477	1,514
国外計	30	30	—	29	29	—
地域別計	94,670	47,779	1,757	100,679	52,506	1,514
製造業	12,613	6,969	80	19,013	8,018	105
農・林業	793	410	—	519	394	—
漁業	114	63	—	110	62	—
鉱業	1,506	1,115	—	1,116	1,111	—
建設業	8,432	4,274	1,050	8,309	4,692	93
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	258	179	—
情報通信業	1,845	1,501	—	1,538	1,410	—
運輸業	8,292	2,074	370	5,570	1,902	12
卸・小売業	16,342	9,936	48	19,966	12,717	443
金融・保険業	1,216	428	—	1,153	406	—
不動産業	11,716	4,114	22	11,864	4,294	81
各種サービス業	24,178	14,649	179	23,558	14,987	729
国・地方公共団体	—	—	—	—	—	—
個人	7,618	2,240	5	7,699	2,327	48
その他	—	—	—	—	—	—
業種別計	94,670	47,779	1,757	100,679	52,506	1,514

(3) 延滞期間別のエクスポート・リースの期末残高（第7条第4項第2号）

(単位：百万円)

延滞期間区分	2019年3月期 エクスポート・リースの期末残高	2020年3月期 エクスポート・リースの期末残高
延滞期間1ヶ月未満	11,540	12,952
延滞期間1ヶ月以上2ヶ月未満	2,296	3,632
延滞期間2ヶ月以上3ヶ月未満	1,900	3,303
延滞期間3ヶ月以上	27,865	33,308
計	43,603	53,197

(4) 経営再建又は支援を図ることを目的として貸出条件緩和を実施した債権（金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則第四条第二項に規定する破産更生債権及びこれらに準ずる債権、同条第三項に規定する危険債権又は同条第四項に規定する三月以上延滞債権に該当するものを除く。）に係る債務者のエクスポート・リースの期末残高のうち、貸出条件の緩和を実施したことにより、当該エクスポート・リースに係る引当金の額を増加させたものの額及びそれ以外のものの額（第7条第4項第2号）

(単位：百万円)

2019年3月期		2020年3月期	
引当金の額を増加させたものの額	それ以外のものの額	引当金の額を増加させたものの額	それ以外のものの額
12,202	—	9,930	—

3. リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポート・リースの額（第7条第4項第2号）

(単位：百万円)

算出方式	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率告示第167条第2項の規定により信用リスク・アセットの額を算出するエクスポート・リース	256,347	362,827
自己資本比率告示第167条第7項の規定により信用リスク・アセットの額を算出するエクスポート・リース	4,040	6,643
自己資本比率告示第167条第10項第1号に定めるリスク・ウェイトを用いて信用リスク・アセットの額を算出するエクスポート・リース	—	—
自己資本比率告示第167条第10項第2号に定めるリスク・ウェイトを用いて信用リスク・アセットの額を算出するエクスポート・リース	—	—
自己資本比率告示第167条第11項の規定により信用リスク・アセットの額を算出するエクスポート・リース	—	601
合計額	260,388	370,072

4. 別紙様式第二号に関する開示事項

OV1

(単位：百万円)

OV1：リスク・アセットの概要

国際様式の 該当番号		イ	ロ	ハ	ニ
		リスク・アセット		所要自己資本	
		当期末	前期末	当期末	前期末
1	信用リスク	3,627,824	3,575,791	307,070	302,587
2	うち、標準的手法適用分	33,089	36,183	2,647	2,894
3	うち、内部格付手法適用分	3,456,082	3,417,442	293,331	289,919
	うち、重要な出資のエクスポージャー	—	—	—	—
	うち、リース取引における見積残存価額のエクスポージャー	1,165	1,028	93	82
	その他	137,487	121,135	10,998	9,690
4	カウンターパーティー信用リスク	81,737	30,713	6,843	2,547
5	うち、SA-CCR	—	—	—	—
6	うち、カレント・エクスポージャー方式適用分	15,961	11,319	1,353	959
	うち、期待エクスポージャー方式適用分	—	—	—	—
	うち、CVAリスク	18,082	11,714	1,446	937
	うち、中央清算機関連エクスポージャー	277	142	22	11
	その他	47,416	7,536	4,020	639
7	マーケット・ベース方式に基づく株式等エクスポージャー	48,484	121,923	4,111	10,339
8	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算（ルック・スルー方式）	454,183	316,848	36,299	25,316
9	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算（マンデート方式）	94,144	44,794	7,422	3,517
	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算（蓋然性方式250%）	—	—	—	—
	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算（蓋然性方式400%）	—	—	—	—
10	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算（フォールバック方式1250%）	1,495	—	106	—
11	未決済取引	—	—	—	—
12	信用リスク・アセットの額の算出対象となっている証券化エクスポージャー	26,527	27,743	2,122	2,219
13	うち、内部格付手法準拠方式又は内部評価方式適用分	20,091	21,649	1,607	1,731
	うち、外部格付準拠方式適用分	4,527	3,349	362	267
	うち、標準的手法準拠方式適用分	1,030	1,023	82	81
	うち、1250%のリスク・ウェイト適用分	878	1,720	70	137
16	マーケット・リスク	—	—	—	—
17	うち、標準的方式適用分	—	—	—	—
18	うち、内部モデル方式適用分	—	—	—	—
19	オペレーション・リスク	185,753	189,228	14,860	15,138
20	うち、基礎的手法適用分	—	—	—	—
21	うち、粗利益配分手法適用分	185,753	189,228	14,860	15,138
22	うち、先進的計測手法適用分	—	—	—	—
23	特定項目のうち、調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	65,543	14,933	5,558	1,266
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	—	—	—	—
24	フロア調整	—	—	—	—
25	合計	4,585,695	4,321,974	384,393	362,931

CR1

2019年3月期

(単位：百万円)

CR1：資産の信用の質

項番		イ	ロ	ハ	ニ
		帳簿価額の総額		引当金	ネット金額 (イ+ロ-ハ)
		デフォルトした エクspoージャー	非デフォルト エクspoージャー		
	オン・バランスシートの資産				
1	貸出金	96,276	7,346,174	47,079	7,395,372
2	有価証券（うち負債性のもの）	37	1,179,978	8	1,180,006
3	その他オン・バランスシートの資産（うち負債性のもの）	1,778	1,429,266	828	1,430,216
4	オン・バランスシートの資産の合計（1+2+3）	98,092	9,955,419	47,916	10,005,595
	オフ・バランスシートの資産				
5	支払承諾等	370	46,176	62	46,484
6	コミットメント等	50	582,457	0	582,507
7	オフ・バランスシートの資産の合計（5+6）	420	628,634	62	628,992
	合計				
8	合計（4+7）	98,512	10,584,054	47,978	10,634,588

2020年3月期

(単位：百万円)

CR1：資産の信用の質

項目番号		イ	ロ	ハ	二
		帳簿価額の総額		引当金	ネット金額 (イ+ロ-ハ)
		デフォルトした エクスポート	非デフォルト エクスポート		
オン・バランスシートの資産					
1	貸出金	101,336	7,545,739	50,930	7,596,145
2	有価証券（うち負債性のもの）	37	1,206,051	8	1,206,079
3	その他オン・バランスシートの資産（うち負債性のもの）	14,909	1,393,232	1,505	1,406,636
4	オン・バランスシートの資産の合計（1+2+3）	116,284	10,145,022	52,444	10,208,862
オフ・バランスシートの資産					
5	支払承諾等	1,085	45,012	309	45,789
6	コミットメント等	43	568,486	0	568,530
7	オフ・バランスシートの資産の合計（5+6）	1,129	613,499	309	614,319
合計		117,413	10,758,521	52,753	10,823,181
8	合計（4+7）				

CR2

2019年3月期

(単位：百万円)

CR2：デフォルトした貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高の変動

項目番号		額	
		前期末時点においてデフォルト状態にある貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高	後期末時点におけるデフォルト状態にある貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高
1	前期末時点においてデフォルト状態にある貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高	97,670	
2	デフォルトした額		18,581
3	貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の当期中の要因別の変動額	非デフォルト状態へ復帰した額	7,726
4		償却された額	1,514
5		その他の変動額	△8,918
6	当期末時点においてデフォルト状態にある貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高（1+2-3+4+5）		98,092

(注) その他の変動額には、デフォルト状態にあるエクスポートの回収による減少およびデフォルト期間中の追加与信等を計上しております。

2020年3月期

(単位：百万円)

CR2：デフォルトした貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高の変動

項目番号		額	
		前期末時点においてデフォルト状態にある貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高	後期末時点におけるデフォルト状態にある貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高
1	前期末時点においてデフォルト状態にある貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高	98,092	
2	デフォルトした額		23,887
3	貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の当期中の要因別の変動額	非デフォルト状態へ復帰した額	12,233
4		償却された額	788
5		その他の変動額	7,325
6	当期末時点においてデフォルト状態にある貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高（1+2-3+4+5）		116,284

(注) その他の変動額には、デフォルト状態にあるエクスポートの回収による減少およびデフォルト期間中の追加与信等を計上しております。

CR3

2019年3月期

(単位：百万円)

CR3：信用リスク削減手法

項目番号		イ	ロ	ハ	二	ホ
		非保全エクスポート	保全されたエクスポート	担保で保全された エクスポート	保証で保全された エクスポート	クレジット・デリバティブで 保全されたエクスポート
1	貸出金	6,409,017	986,355	540,861	400,796	—
2	有価証券（負債性のもの）	763,087	416,918	—	416,918	—
3	その他オン・バランスシートの資産（負債性のもの）	1,430,166	50	50	—	—
4	合計（1+2+3）	8,602,271	1,403,324	540,911	817,714	—
5	うちデフォルトしたもの	26,020	24,155	4,873	19,247	—

2020年3月期

(単位：百万円)

CR3：信用リスク削減手法

項目番号		イ	ロ	ハ	二	ホ
		非保全エクスポート	保全されたエクスポート	担保で保全された エクスポート	保証で保全された エクスポート	クレジット・デリバティブで 保全されたエクスポート
1	貸出金	6,481,669	1,114,476	700,521	369,058	—
2	有価証券（負債性のもの）	916,534	289,545	—	289,545	—
3	その他オン・バランスシートの資産（負債性のもの）	1,406,632	4	4	—	—
4	合計（1+2+3）	8,804,836	1,404,026	700,525	658,604	—
5	うちデフォルトしたもの	36,682	27,157	5,801	21,345	—

CR4

2019年3月期

(単位：百万円、%)

CR4：標準的手法—信用リスク・エクスポージャーと信用リスク削減手法の効果

項番	資産クラス	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ		
		CCF・信用リスク削減手法 適用前のエクspoージャー	CCF・信用リスク削減手法 適用後のエクspoージャー	オン・バランス シートの額	オフ・バランス シートの額	オン・バランス シートの額	オフ・バランス シートの額	信用リスク・ アセットの額	リスク・ウェイト の加重平均値 (RWA density)
1	現金	—	—	—	—	—	—	—	—
2	日本国政府及び日本銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—
3	外国の中央政府及び中央銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—
4	国際決済銀行等向け	—	—	—	—	—	—	—	—
5	我が国の地方公共団体向け	—	—	—	—	—	—	—	—
6	外国の中央政府等以外の公共部門向け	—	—	—	—	—	—	—	—
7	国際開発銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—
8	地方公共団体金融機関向け	—	—	—	—	—	—	—	—
9	我が国の政府関係機関向け	—	—	—	—	—	—	—	—
10	地方三公社向け	—	—	—	—	—	—	—	—
11	金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	—	—	—	—	—	—	—	—
12	法人等向け	—	—	—	—	—	—	—	—
13	中小企業等向け及び個人向け	—	—	—	—	—	—	—	—
14	抵当権付住宅ローン	—	—	—	—	—	—	—	—
15	不動産取得等事業向け	—	—	—	—	—	—	—	—
16	三ヶ月以上延滞等（抵当権付住宅ローンを除く。）	—	—	—	—	—	—	—	—
17	抵当権付住宅ローンに係る三ヶ月以上延滞	—	—	—	—	—	—	—	—
18	取立未済手形	—	—	—	—	—	—	—	—
19	信用保証協会等による保証付	—	—	—	—	—	—	—	—
20	株式会社地域活性化支援機構等による保証付	—	—	—	—	—	—	—	—
21	出資等（重要な出資を除く。）	—	—	—	—	—	—	—	—
22	合計	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 標準的手法を適用する資産区分については、信用リスク・アセットの額の算出にあたり、エクスポージャーの額も僅少であり、またリスク管理の観点からも重要性が低いと判断できる資産区分であることから、記載を省略しております。なお、2019年3月期における当該資産区分に係る信用リスク・アセットの額の合計額は36,183百万円となっています。

2020年3月期

(単位：百万円、%)

CR4：標準的手法—信用リスク・エクspoージャーと信用リスク削減手法の効果

項番	資産クラス	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ		
		CCF・信用リスク削減手法 適用前のエクspoージャー	CCF・信用リスク削減手法 適用後のエクspoージャー	オン・バランス シートの額	オフ・バランス シートの額	オン・バランス シートの額	オフ・バランス シートの額	信用リスク・ アセットの額	リスク・ウェイト の加重平均値 (RWA density)
1	現金	—	—	—	—	—	—	—	—
2	日本国政府及び日本銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—
3	外国の中央政府及び中央銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—
4	国際決済銀行等向け	—	—	—	—	—	—	—	—
5	我が国の地方公共団体向け	—	—	—	—	—	—	—	—
6	外国の中央政府等以外の公共部門向け	—	—	—	—	—	—	—	—
7	国際開発銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—
8	地方公共団体金融機関向け	—	—	—	—	—	—	—	—
9	我が国の政府関係機関向け	—	—	—	—	—	—	—	—
10	地方三公社向け	—	—	—	—	—	—	—	—
11	金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	—	—	—	—	—	—	—	—
12	法人等向け	—	—	—	—	—	—	—	—
13	中小企業等向け及び個人向け	—	—	—	—	—	—	—	—
14	抵当権付住宅ローン	—	—	—	—	—	—	—	—
15	不動産取得等事業向け	—	—	—	—	—	—	—	—
16	三ヶ月以上延滞等（抵当権付住宅ローンを除く。）	—	—	—	—	—	—	—	—
17	抵当権付住宅ローンに係る三ヶ月以上延滞	—	—	—	—	—	—	—	—
18	取立未済手形	—	—	—	—	—	—	—	—
19	信用保証協会等による保証付	—	—	—	—	—	—	—	—
20	株式会社地域活性化支援機構等による保証付	—	—	—	—	—	—	—	—
21	出資等（重要な出資を除く。）	—	—	—	—	—	—	—	—
22	合計	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 標準的手法を適用する資産区分については、信用リスク・アセットの額の算出にあたり、エクspoージャーの額も僅少であり、またリスク管理の観点からも重要性が低いと判断できる資産区分であることから、記載を省略しております。なお、2020年3月期における当該資産区分に係る信用リスク・アセットの額の合計額は33,089百万円となっています。

CR5

2019年3月期

(単位：百万円)

CR5：標準的手法－資産クラス及びリスク・ウェイト別の信用リスク・エクスポージャー

項番	資産クラス	イ　ロ　ハ　ニ　ホ　ヘ　ト　チ　リ　ヌ　ル									
		信用リスク・エクspoージャーの額 (CCF・信用リスク削減手法適用後)									
リスク・ウェイト	0%	10%	20%	35%	50%	75%	100%	150%	250%	1250%	合計
1 現金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2 日本国政府及び日本銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3 外国の中央政府及び中央銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4 國際決済銀行等向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5 我が国の地方公共団体向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6 外国の中央政府等以外の公共部門向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7 國際開発銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8 地方公共団体金融機関向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9 我が国の政府関係機関向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10 地方三公社向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11 金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
12 法人等向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
13 中小企業等向け及び個人向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
14 抵当権付住宅ローン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
15 不動産取得等事業向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
16 三月以上延滞等（抵当権付住宅ローンを除く。）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
17 抵当権付住宅ローンに係る三月以上延滞	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
18 取立未済手形	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
19 信用保証協会等による保証付	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20 株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
21 出資等（重要な出資を除く。）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
22 合計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 標準的手法を適用する資産区分については、信用リスク・アセットの額の算出にあたり、エクspoージャーの額も僅少であり、またリスク管理の観点からも重要性が低いと判断できる資産区分であることから、記載を省略しております。なお、2019年3月期における当該資産区分に係る信用リスク・アセットの額の合計額は36,183百万円となっております。

2020年3月期

(単位：百万円)

CR5：標準的手法－資産クラス及びリスク・ウェイト別の信用リスク・エクspoージャー

項番	資産クラス	イ　ロ　ハ　ニ　ホ　ヘ　ト　チ　リ　ヌ　ル									
		信用リスク・エクspoージャーの額 (CCF・信用リスク削減手法適用後)									
リスク・ウェイト	0%	10%	20%	35%	50%	75%	100%	150%	250%	1250%	合計
1 現金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2 日本国政府及び日本銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3 外国の中央政府及び中央銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4 國際決済銀行等向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5 我が国の地方公共団体向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6 外国の中央政府等以外の公共部門向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7 國際開発銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8 地方公共団体金融機関向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9 我が国の政府関係機関向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10 地方三公社向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11 金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
12 法人等向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
13 中小企業等向け及び個人向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
14 抵当権付住宅ローン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
15 不動産取得等事業向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
16 三月以上延滞等（抵当権付住宅ローンを除く。）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
17 抵当権付住宅ローンに係る三月以上延滞	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
18 取立未済手形	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
19 信用保証協会等による保証付	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20 株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
21 出資等（重要な出資を除く。）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
22 合計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 標準的手法を適用する資産区分については、信用リスク・アセットの額の算出にあたり、エクspoージャーの額も僅少であり、またリスク管理の観点からも重要性が低いと判断できる資産区分であることから、記載を省略しております。なお、2020年3月期における当該資産区分に係る信用リスク・アセットの額の合計額は33,089百万円となっております。

CR6

2019年3月期

(単位：百万円、%、千件、年)

CR6：内部格付手法－ポートフォリオ及びデフォルト率（PD）区分別の信用リスク・エクスポートージャー①

項番	PD区分	イ オン・バランス シート・グロス エクスポートージャー の額	ロ CCF・信用リスク 削減手法適用前の オフ・バランス シート・エクスポート ージャーの額	ハ 平均CCF	二 CCF・信用リスク 削減手法適用後 EAD	ホ 平均PD	ヘ 債務者の数
ソブリン向けエクスポートージャー							
1	0.00以上0.15未満	2,907,671	152,990	0.21	3,118,562	0.00	17
2	0.15以上0.25未満	10,854	—	—	10,868	0.18	0
3	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上0.75未満	10,718	83	0.00	5,977	0.64	0
5	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—
8	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	—
9	小計	2,929,243	153,073	0.21	3,135,408	0.00	17
金融機関等向けエクスポートージャー							
1	0.00以上0.15未満	267,773	—	—	279,032	0.07	0
2	0.15以上0.25未満	57,199	8,507	75.00	63,620	0.15	0
3	0.25以上0.50未満	24	—	—	24	0.29	0
4	0.50以上0.75未満	1,701	330	68.18	2,356	0.64	0
5	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—
8	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	—
9	小計	326,699	8,837	74.74	345,034	0.09	0
事業法人向けエクスポートージャー（中堅中小企業向けエクスポートージャー及び特定貸付債権を除く。）							
1	0.00以上0.15未満	999,402	33,678	56.23	1,061,800	0.08	1
2	0.15以上0.25未満	1,052,014	71,450	70.44	1,147,909	0.16	14
3	0.25以上0.50未満	296,364	6,306	63.52	289,924	0.29	0
4	0.50以上0.75未満	317,025	14,813	67.67	271,494	0.64	0
5	0.75以上2.50未満	208,191	7,326	64.27	198,264	1.81	0
6	2.50以上10.00未満	23,940	110	91.87	16,616	4.34	0
7	10.00以上100.00未満	20,077	527	42.08	15,587	10.73	0
8	100.00（デフォルト）	18,119	51	62.47	17,615	100.00	0
9	小計	2,935,136	134,264	65.81	3,019,212	0.96	17
中堅中小企業向けエクスポートージャー							
1	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—	—
2	0.15以上0.25未満	453,912	9,139	70.06	459,946	0.16	28
3	0.25以上0.50未満	290,062	4,998	34.74	266,399	0.29	2
4	0.50以上0.75未満	364,165	2,228	26.88	337,700	0.64	3
5	0.75以上2.50未満	411,466	1,578	27.55	349,104	1.81	3
6	2.50以上10.00未満	68,799	1,403	14.98	57,970	4.34	0
7	10.00以上100.00未満	140,039	476	27.60	103,795	10.73	1
8	100.00（デフォルト）	72,428	349	36.26	58,290	100.00	0
9	小計	1,800,874	20,173	47.80	1,633,207	5.02	41
特定貸付債権							
1	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—	0
2	0.15以上0.25未満	3,619	—	—	3,619	0.18	0
3	0.25以上0.50未満	42,724	75,943	75.00	99,601	0.29	0
4	0.50以上0.75未満	13,219	3,619	75.00	15,942	0.64	0
5	0.75以上2.50未満	1,440	—	—	720	1.81	0
6	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—
8	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	—
9	小計	61,004	79,562	75.00	119,883	0.34	0
株式等エクスポートージャー（PD/LGD方式が適用されるエクスポートージャーに限る。）							
1	0.00以上0.15未満	101,506	—	—	101,583	0.10	0
2	0.15以上0.25未満	40,447	—	—	40,447	0.16	0
3	0.25以上0.50未満	3,300	—	—	3,300	0.34	0
4	0.50以上0.75未満	941	—	—	941	0.64	0
5	0.75以上2.50未満	443	—	—	443	1.81	0
6	2.50以上10.00未満	0	—	—	0	4.34	0
7	10.00以上100.00未満	0	—	—	0	10.73	0
8	100.00（デフォルト）	28	—	—	28	100.00	0
9	小計	146,666	—	—	146,743	1.15	0
購入債権（事業法人等向け、デフォルト・リスク相当分）							
1	0.00以上0.15未満	41,645	—	—	41,645	0.06	0
2	0.15以上0.25未満	14,017	—	—	14,017	0.16	0
3	0.25以上0.50未満	7,417	—	—	7,417	0.29	0
4	0.50以上0.75未満	10,622	—	—	10,622	0.13	0
5	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—
8	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	—
9	小計	73,702	—	—	73,702	0.11	0

CR6：内部格付手法 - ポートフォリオ及びデフォルト率 (PD) 区別の信用リスク・エクスポートジャー②

項番	PD区分	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		オン・バランス シート・グロス エクスポートジャー の額	CCF・信用リスク 削減手法適用前の オフ・バランス シート・エクスポートジャーの額	平均CCF	CCF・信用リスク 削減手法適用後 EAD	平均PD	債務者の数
購入債権（事業法人等向け、希薄化リスク相当部分）							
1	0.00以上0.15未満	439	—	—	439	0.00	0
2	0.15以上0.25未満	1,750	—	—	1,750	0.15	0
3	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上0.75未満	8,492	—	—	8,492	0.00	0
5	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—
8	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	—
9	小計	10,681	—	—	10,681	0.02	0
購入債権（リテール向け）							
1	0.00以上0.15未満	—	6,499	22.28	1,448	0.06	0
2	0.15以上0.25未満	1,597	25,598	25.20	8,049	0.19	0
3	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上2.50未満	354	982	52.96	874	2.04	0
6	2.50以上10.00未満	87	70	74.76	140	4.82	0
7	10.00以上100.00未満	6	9	11.88	7	48.99	0
8	100.00（デフォルト）	2	24	21.15	7	100.00	0
9	小計	2,048	33,186	25.55	10,528	0.50	0
適格リボルビング型リテール向けエクスポートジャー							
1	0.00以上0.15未満	—	79,251	44.06	34,923	0.08	132
2	0.15以上0.25未満	—	6,209	25.99	1,614	0.19	0
3	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上2.50未満	10,466	5,144	34.91	8,259	1.37	25
6	2.50以上10.00未満	16,375	3,625	31.42	8,532	4.38	26
7	10.00以上100.00未満	341	23	40.06	183	36.08	0
8	100.00（デフォルト）	685	64	23.72	639	100.00	0
9	小計	27,868	94,320	41.87	54,152	2.26	186
居住用不動産向けエクスポートジャー							
1	0.00以上0.15未満	106,293	—	—	106,397	0.07	10
2	0.15以上0.25未満	93,497	—	—	93,587	0.16	7
3	0.25以上0.50未満	555,621	—	—	555,936	0.39	27
4	0.50以上0.75未満	284,582	—	—	284,514	0.60	16
5	0.75以上2.50未満	23,712	—	—	23,170	0.97	2
6	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上100.00未満	4,322	—	—	1,723	17.74	0
8	100.00（デフォルト）	4,596	—	—	2,406	100.00	0
9	小計	1,072,626	—	—	1,067,736	0.66	66
その他リテール向けエクスポートジャー							
1	0.00以上0.15未満	9,301	415,479	100.00	424,780	0.03	327
2	0.15以上0.25未満	15,211	1,048	98.83	15,571	0.20	2
3	0.25以上0.50未満	35,414	306	89.08	30,468	0.29	16
4	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上2.50未満	40,272	1,157	67.41	28,771	1.10	10
6	2.50以上10.00未満	52,112	541	63.32	23,652	4.61	17
7	10.00以上100.00未満	11,474	28	86.86	4,804	15.97	1
8	100.00（デフォルト）	4,999	56	96.13	2,838	100.00	1
9	小計	168,785	418,617	99.85	530,888	0.99	376
合計（全てのポートフォリオ）		9,555,337	942,036	66.93	10,147,179	1.24	706

CR6：内部格付手法 - ポートフォリオ及びデフォルト率 (PD) 区別の信用リスク・エクスポートージャー④

項目番号	PD区分	平均LGD	平均残存期間	信用リスク・アセットの額	リスク・ウェイトの平均値 (RWAdensity)	EL	適合引当金
購入債権（事業法人等向け、希薄化リスク相当部分）							
1	0.00以上0.15未満	45.00	0.0	525	119.56	1	—
2	0.15以上0.25未満	45.00	1.0	1,867	106.65	6	—
3	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上0.75未満	45.00	0.0	1	0.02	0	—
5	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—
8	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	—
9	小計	45.00	0.1	2,394	22.41	7	—
購入債権（リテール向け）							
1	0.00以上0.15未満	34.71	5.0	21	1.49	0	—
2	0.15以上0.25未満	34.71	5.0	289	3.59	5	—
3	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上2.50未満	49.54	5.0	283	32.38	8	—
6	2.50以上10.00未満	49.54	5.0	82	58.90	3	—
7	10.00以上100.00未満	42.50	5.0	9	126.17	1	—
8	100.00（デフォルト）	37.54	5.0	—	0.00	6	—
9	小計	36.15	5.0	686	6.52	26	—
適格リボルビング型リテール向けエクスポートージャー							
1	0.00以上0.15未満	81.85	0.0	1,515	4.33	24	—
2	0.15以上0.25未満	34.71	0.0	58	3.59	1	—
3	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上2.50未満	84.66	0.0	3,388	41.02	95	—
6	2.50以上10.00未満	87.66	0.0	8,211	96.24	328	—
7	10.00以上100.00未満	88.82	0.0	492	269.29	58	—
8	100.00（デフォルト）	88.32	0.0	—	0.00	610	0
9	小計	81.89	0.0	13,667	25.23	1,119	0
居住用不動産向けエクスポートージャー							
1	0.00以上0.15未満	22.02	0.0	4,503	4.23	17	—
2	0.15以上0.25未満	22.11	0.0	7,259	7.75	34	—
3	0.25以上0.50未満	23.12	0.0	84,619	15.22	506	—
4	0.50以上0.75未満	24.09	0.0	60,991	21.43	414	—
5	0.75以上2.50未満	25.52	0.0	7,297	31.49	57	—
6	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上100.00未満	21.82	0.0	2,061	119.63	66	—
8	100.00（デフォルト）	24.40	0.0	—	0.00	1,951	755
9	小計	23.24	0.0	166,733	15.61	3,048	755
その他リテール向けエクスポートージャー							
1	0.00以上0.15未満	0.00	0.0	—	0.00	—	—
2	0.15以上0.25未満	59.82	0.0	3,726	23.93	18	—
3	0.25以上0.50未満	59.40	0.0	9,652	31.67	55	—
4	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上2.50未満	42.63	0.0	12,785	44.43	132	—
6	2.50以上10.00未満	43.48	0.0	14,972	63.30	450	—
7	10.00以上100.00未満	38.25	0.0	3,642	75.82	300	—
8	100.00（デフォルト）	44.84	0.0	—	0.00	2,469	1,804
9	小計	9.99	0.0	44,779	8.43	3,426	1,804
合計（全てのポートフォリオ）		36.46	2.6	3,428,643	33.78	58,455	47,811

CR7

2019年3月期

(単位：百万円)

CR7：内部格付手法－信用リスク削減手法として用いられるクレジット・デリバティブが信用リスク・アセットの額に与える影響

項番	ポートフォリオ	イ	ロ
		クレジット・デリバティブ勘案前 の信用リスク・アセットの額	実際の信用リスク・アセットの額
1	ソブリン向けエクスポート・FIRB	66,621	66,621
2	ソブリン向けエクスポート・AIRB	—	—
3	金融機関等向けエクスポート・FIRB	129,750	129,750
4	金融機関等向けエクスポート・AIRB	—	—
5	事業法人向けエクスポート（特定貸付債権を除く。）－FIRB	2,839,135	2,839,135
6	事業法人向けエクスポート（特定貸付債権を除く。）－AIRB	—	—
7	特定貸付債権－FIRB	111,994	111,994
8	特定貸付債権－AIRB	—	—
9	リテール－適格リボルビング型リテール向けエクスポート	14,487	14,487
10	リテール－居住用不動産向けエクスポート	176,737	176,737
11	リテール－その他リテール向けエクスポート	47,466	47,466
12	株式－FIRB	328,291	328,291
13	株式－AIRB	—	—
14	購入債権－FIRB	57,105	57,105
15	購入債権－AIRB	—	—
16	合計	3,771,589	3,771,589

2020年3月期

(単位：百万円)

CR7：内部格付手法－信用リスク削減手法として用いられるクレジット・デリバティブが信用リスク・アセットの額に与える影響

項番	ポートフォリオ	イ	ロ
		クレジット・デリバティブ勘案前 の信用リスク・アセットの額	実際の信用リスク・アセットの額
1	ソブリン向けエクスポート・FIRB	58,721	58,721
2	ソブリン向けエクスポート・AIRB	—	—
3	金融機関等向けエクスポート・FIRB	121,557	121,557
4	金融機関等向けエクスポート・AIRB	—	—
5	事業法人向けエクスポート（特定貸付債権を除く。）－FIRB	2,940,802	2,940,802
6	事業法人向けエクスポート（特定貸付債権を除く。）－AIRB	—	—
7	特定貸付債権－FIRB	142,574	142,574
8	特定貸付債権－AIRB	—	—
9	リテール－適格リボルビング型リテール向けエクスポート	13,280	13,280
10	リテール－居住用不動産向けエクスポート	181,311	181,311
11	リテール－その他リテール向けエクスポート	46,094	46,094
12	株式－FIRB	191,452	191,452
13	株式－AIRB	—	—
14	購入債権－FIRB	56,224	56,224
15	購入債権－AIRB	—	—
16	合計	3,752,019	3,752,019

CR8

2019年3月期

(単位：百万円)

CR8：内部格付手法を適用した信用リスク・エクスポージャーのリスク・アセット変動表

項目番号		信用リスク・アセットの額
1	前期末時点における信用リスク・アセットの額	3,331,891
2	当期中の要因別の変動額	129,754
3	資産の規模	△44,202
4	ポートフォリオの質	—
5	モデルの更新	—
6	手法及び方針	—
7	買収又は売却	—
8	為替の変動	—
9	その他	—
9	当期末時点における信用リスク・アセットの額	3,417,442

(注)「資産の規模」には、「為替の変動」に起因する信用リスク・アセットの額の変動額を含めております。

2020年3月期

(単位：百万円)

CR8：内部格付手法を適用した信用リスク・エクspoージャーのリスク・アセット変動表

項目番号		信用リスク・アセットの額
1	前期末時点における信用リスク・アセットの額	3,417,442
2	当期中の要因別の変動額	66,815
3	資産の規模	△28,176
4	ポートフォリオの質	—
5	モデルの更新	—
6	手法及び方針	—
7	買収又は売却	—
8	為替の変動	—
9	その他	—
9	当期末時点における信用リスク・アセットの額	3,456,082

(注)「資産の規模」には、「為替の変動」に起因する信用リスク・アセットの額の変動額を含めております。

CR10 : 内部格付手法－特定貸付債権（スロッティング・クライテリア方式）と株式等エクスポージャー（マーケット・ベース方式等）

イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ	
特定貸付債権（スロッティング・クライテリア方式）												
ボラティリティの高い事業用不動産向け貸付け (HVCRE) 以外												
規制上の区分	残存期間	オン・バラン スシートの額	オフ・バラン スシートの額	リスク・ ウェイト	PF	OF	CF	IPRE	合計	信用リスク・ アセットの額	期待損失	
優 (Strong)	2.5年末満	84	—	50%	84	—	—	—	84	42	—	
	2.5年以上	3,535	—	70%	3,535	—	—	—	3,535	2,474	14	
良 (Good)	2.5年末満	5,909	8,007	70%	11,702	223	—	—	11,926	8,164	46	
	2.5年以上	49,171	71,554	90%	98,316	1,584	—	3,076	102,976	92,679	823	
可 (Satisfactory)	—	1,440	—	115%	1,440	—	—	—	1,440	1,099	20	
弱い (Weak)	—	—	—	250%	—	—	—	—	—	—	—	
デフォルト (Default)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計	—	60,140	79,562	—	115,079	1,807	—	3,076	119,962	104,460	904	
ボラティリティの高い事業用不動産向け貸付け (HVCRE)												
規制上の区分	残存期間	オン・バラン スシートの額	オフ・バラン スシートの額	リスク・ ウェイト	エクスポージャーの額 (EAD)	PF	OF	CF	IPRE	合計	信用リスク・ アセットの額	期待損失
優 (Strong)	2.5年末満	—	—	70%	—	—	—	—	—	—	—	—
	2.5年以上	—	—	95%	—	—	—	—	—	—	—	—
良 (Good)	2.5年末満	—	—	95%	—	—	—	—	—	—	—	—
	2.5年以上	994	—	120%	995	—	—	—	—	995	1,194	3
可 (Satisfactory)	—	—	—	140%	—	—	—	—	—	—	—	—
弱い (Weak)	—	—	—	250%	—	—	—	—	—	—	—	—
デフォルト (Default)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	—	994	—	—	995	—	—	—	—	995	1,194	3
株式等エクスポージャー（マーケット・ベース方式等）												
マーケット・ベース方式が適用される株式等エクspoージャー												
カテゴリー	オン・バラン スシートの額	オフ・バラン スシートの額	リスク・ ウェイト	エクspoージャーの額 (EAD)	PF	OF	CF	IPRE	合計	信用リスク・ アセットの額	期待損失	
簡易手法－上場株式	39,801	—	300%	39,801	—	—	—	—	39,801	119,403	—	
簡易手法－非上場株式	629	—	400%	629	—	—	—	—	629	2,519	—	
内部モデル手法	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計	40,431	—	—	40,431	—	—	—	—	40,431	121,923	—	
100%のリスク・ウェイトが適用される株式等エクspoージャー												
自己資本比率告示第百六十六条第一項ただし書又は持株自己資本比率告示第百四十四条第一項ただし書きの定めるところにより100%のリスク・ウェイトが適用される株式等エクspoージャー	—	—	100%	—	—	—	—	—	—	—	—	

CCR4：内部格付手法—ポートフォリオ別及びPD区分別のカウンターパーティ信用リスク・エクスポートージャー

項番	PD区分	イ EAD (信用リスク削減 効果勘案後)	口 平均PD	ハ 取引相手方の数	ニ 平均LGD	ホ 平均残存期間	ヘ	ト リスク・ウェイト の加重平均値 (RWA density)
ソブリン向けエクスポートージャー								
1	0.00以上0.15未満	209,879	0.00	0	45.00	2.8	—	0.00
2	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	209,879	0.00	0	45.00	2.8	—	0.00
金融機関等向けエクスポートージャー								
1	0.00以上0.15未満	18,931	0.04	0	42.74	3.3	5,423	28.64
2	0.15以上0.25未満	7,111	0.16	0	39.30	1.4	2,648	37.24
3	0.25以上0.50未満	178	0.29	0	45.00	1.2	73	40.99
4	0.50以上0.75未満	809	0.64	0	0.00	—	507	62.77
5	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	27,030	0.09	0	40.57	2.7	8,652	32.01
事業法人向けエクスポートージャー								
1	0.00以上0.15未満	135	0.03	0	45.00	4.3	30	22.82
2	0.15以上0.25未満	6,087	0.15	0	45.00	3.6	2,788	45.80
3	0.25以上0.50未満	717	0.29	0	45.00	1.0	44	6.13
4	0.50以上0.75未満	4,084	0.64	0	45.00	4.6	3,916	95.87
5	0.75以上2.50未満	1,144	1.81	0	45.00	2.9	1,173	102.57
6	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上100.00未満	148	10.73	0	45.00	2.4	271	182.61
8	100.00 (デフォルト)	5	100.00	0	45.00	—	—	—
9	小計	12,323	0.65	0	45.00	3.7	8,224	66.73
特定貸付債権								
1	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—	—	—
2	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上0.50未満	2,198	0.29	0	45.00	5.0	1,978	90.00
4	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	2,198	0.29	0	45.00	5.0	1,978	90.00
合計 (全てのポートフォリオ)		251,432	0.04	0	44.52	2.9	18,856	7.50

2020年3月期

(単位：百万円)

CCR5：担保の内訳

項番	イ □ ハ ニ ホ ヘ				レポ形式の取引で使用される担保
	派生商品取引で使用される担保				
	受入担保の公正価値	差入担保の公正価値	受入担保の公正価値	差入担保の公正価値	
1 現金（国内通貨）	—	4,256	—	19,310	—
2 現金（外国通貨）	—	—	—	—	161,465
3 国内ソブリン債	—	—	—	—	175,393
4 その他ソブリン債	—	—	—	—	—
5 政府関係機関債	—	—	—	—	34,444
6 社債	—	—	—	—	—
7 株式	—	—	—	—	—
8 その他担保	—	—	—	—	—
9 合計	—	4,256	—	19,310	161,465
					209,838

CCR6

2019年3月期

(単位：百万円)

CCR6：クレジット・デリバティブ取引のエクスポート

項番	イ □	
	購入したプロテクション	提供したプロテクション
想定元本		
1 シングルネーム・クレジット・デフォルト・スワップ	—	—
2 インデックス・クレジット・デフォルト・スワップ	—	—
3 トータル・リターン・スワップ	—	—
4 クレジットオプション	—	—
5 その他のクレジット・デリバティブ	—	—
6 想定元本合計	—	—
公正価値		
7 プラスの公正価値（資産）	—	—
8 マイナスの公正価値（負債）	—	—

(注)クレジット・デリバティブ取引については該当がありません。

2020年3月期

(単位：百万円)

CCR6：クレジット・デリバティブ取引のエクスポート

項番	イ □	
	購入したプロテクション	提供したプロテクション
想定元本		
1 シングルネーム・クレジット・デフォルト・スワップ	—	—
2 インデックス・クレジット・デフォルト・スワップ	—	—
3 トータル・リターン・スワップ	—	—
4 クレジットオプション	—	—
5 その他のクレジット・デリバティブ	—	—
6 想定元本合計	—	—
公正価値		
7 プラスの公正価値（資産）	—	—
8 マイナスの公正価値（負債）	—	—

(注)クレジット・デリバティブ取引については該当がありません。

CCR7

2019年3月期

(単位：百万円)

CCR7：期待エクスポート方式を用いたカウンターパーティ信用リスク・エクスポートのリスク・アセット変動表

項番	信用リスク・アセットの額	
1	前期末時点における信用リスク・アセットの額	
2	資産の規模	
3	ポートフォリオの質	
4	モデルの更新（期待エクスポート方式に係る変動のみ）	
5	手法及び方針（期待エクスポート方式に係る変動のみ）	
6	当期中の要因別の変動額	
7	貰取又は売却	
8	為替の変動	
9	その他	
9	当期末時点における信用リスク・アセットの額	

(注)期待エクスポート方式は採用していないため、本表については記載を省略しております。

2020年3月期

(単位：百万円)

CCR7：期待エクスポート方式を用いたカウンターパーティ信用リスク・エクスポートのリスク・アセット変動表

項番			信用リスク・アセットの額
1	当期中の要因別の変動額	前期末時点における信用リスク・アセットの額	
2		資産の規模	
3		ポートフォリオの質	
4		モデルの更新（期待エクスポート方式に係る変動のみ）	
5		手法及び方針（期待エクスポート方式に係る変動のみ）	
6		買収又は売却	
7		為替の変動	
8		その他	
9		当期末時点における信用リスク・アセットの額	

(注) 期待エクスポート方式は採用していないため、本表については記載を省略しております。

CCR8

2019年3月期

(単位：百万円)

CCR8：中央清算機関向けエクスポート

項番		イ	□	リスク・アセットの額
		中央清算機関向け エクスポート (信用リスク削減手法適用後)	□	
1	適格中央清算機関へのエクスポート（合計）			142
2	適格中央清算機関に対するトレード・エクスポート（当初証拠金を除く。）	7,119		142
3	(i) 派生商品取引（上場以外）	7,119		142
4	(ii) 派生商品取引（上場）	—		—
5	(iii) レポ形式の取引	—		—
6	(iv) クロスプロダクト・ネットティングが承認された場合のネットティング・セット	—		—
7	分別管理されている当初証拠金	—		—
8	分別管理されていない当初証拠金	—		—
9	事前拠出された清算基金	—		—
10	未拠出の清算基金	—		—
11	非適格中央清算機関へのエクスポート（合計）			0
12	非適格中央清算機関に対するトレード・エクスポート（当初証拠金を除く。）	8		0
13	(i) 派生商品取引（上場以外）	8		0
14	(ii) 派生商品取引（上場）	—		—
15	(iii) レポ形式の取引	—		—
16	(iv) クロスプロダクト・ネットティングが承認された場合のネットティング・セット	—		—
17	分別管理されている当初証拠金	—		—
18	分別管理されていない当初証拠金	—		—
19	事前拠出された清算基金	—		—
20	未拠出の清算基金	—		—

2020年3月期

(単位：百万円)

CCR8：中央清算機関向けエクスポート

項番		イ	□	リスク・アセットの額
		中央清算機関向け エクスポート (信用リスク削減手法適用後)	□	
1	適格中央清算機関へのエクスポート（合計）			277
2	適格中央清算機関に対するトレード・エクスポート（当初証拠金を除く。）	13,884		277
3	(i) 派生商品取引（上場以外）	13,884		277
4	(ii) 派生商品取引（上場）	—		—
5	(iii) レポ形式の取引	—		—
6	(iv) クロスプロダクト・ネットティングが承認された場合のネットティング・セット	—		—
7	分別管理されている当初証拠金	—		—
8	分別管理されていない当初証拠金	—		—
9	事前拠出された清算基金	—		—
10	未拠出の清算基金	—		—
11	非適格中央清算機関へのエクスポート（合計）			—
12	非適格中央清算機関に対するトレード・エクスポート（当初証拠金を除く。）	—		—
13	(i) 派生商品取引（上場以外）	—		—
14	(ii) 派生商品取引（上場）	—		—
15	(iii) レポ形式の取引	—		—
16	(iv) クロスプロダクト・ネットティングが承認された場合のネットティング・セット	—		—
17	分別管理されている当初証拠金	—		—
18	分別管理されていない当初証拠金	—		—
19	事前拠出された清算基金	—		—
20	未拠出の清算基金	—		—

SEC1

2019年3月期

(単位：百万円)

SEC1：原資産の種類別の証券化エクスポージャー（信用リスク・アセットの額の算出対象となっている証券化エクspoージャーに限る。）

項番	原資産の種類	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ
		自金融機関がオリジネーター			自金融機関がスponサー			自金融機関が投資家		
		資産譲渡型 証券化取引	合成型 証券化取引	小計	資産譲渡型 証券化取引	合成型 証券化取引	小計	資産譲渡型 証券化取引	合成型 証券化取引	小計
1	リテール（合計）	24,566	—	24,566	—	—	—	1,735	—	1,735
2	担保付住宅ローン	24,566	—	24,566	—	—	—	1,025	—	1,025
3	クレジットカード債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	その他リテールに係るエクspoージャー	—	—	—	—	—	—	709	—	709
5	再証券化	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	ホールセール（合計）	—	—	—	—	—	—	5,418	—	5,418
7	事業法人向けローン	—	—	—	—	—	—	4,263	—	4,263
8	商業用モーゲージ担保証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	リース債権及び売掛債権	—	—	—	—	—	—	154	—	154
10	その他のホールセール	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11	再証券化	—	—	—	—	—	—	1,000	—	1,000

2020年3月期

(単位：百万円)

SEC1：原資産の種類別の証券化エクspoージャー（信用リスク・アセットの額の算出対象となっている証券化エクspoージャーに限る。）

項番	原資産の種類	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ
		自金融機関がオリジネーター			自金融機関がスponサー			自金融機関が投資家		
		資産譲渡型 証券化取引	合成型 証券化取引	小計	資産譲渡型 証券化取引	合成型 証券化取引	小計	資産譲渡型 証券化取引	合成型 証券化取引	小計
1	リテール（合計）	24,426	—	24,426	—	—	—	855	—	855
2	担保付住宅ローン	24,426	—	24,426	—	—	—	440	—	440
3	クレジットカード債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	その他リテールに係るエクspoージャー	—	—	—	—	—	—	415	—	415
5	再証券化	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	ホールセール（合計）	—	—	—	—	—	—	8,254	—	8,254
7	事業法人向けローン	—	—	—	—	—	—	7,054	—	7,054
8	商業用モーゲージ担保証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	リース債権及び売掛債権	—	—	—	—	—	—	199	—	199
10	その他のホールセール	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11	再証券化	—	—	—	—	—	—	1,000	—	1,000

SEC2

2019年3月期

(単位：百万円)

SEC2：原資産の種類別の証券化エクスポージャー（マーケット・リスク相当額の算出対象となっている証券化エクspoージャーに限る。）

項番	原資産の種類	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ
		自金融機関がオリジネーター			自金融機関がスponサー			自金融機関が投資家		
		資産譲渡型 証券化取引	合成型 証券化取引	小計	資産譲渡型 証券化取引	合成型 証券化取引	小計	資産譲渡型 証券化取引	合成型 証券化取引	小計
1	リテール（合計）	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	担保付住宅ローン	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	クレジットカード債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	その他リテールに係るエクspoージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	再証券化	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	ホールセール（合計）	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7	事業法人向けローン	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	商業用モーゲージ担保証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	リース債権及び売掛債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10	その他のホールセール	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11	再証券化	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) マーケット・リスク相当額については算出を行っておりません。

2020年3月期

(単位：百万円)

SEC2：原資産の種類別の証券化エクspoージャー（マーケット・リスク相当額の算出対象となっている証券化エクspoージャーに限る。）

項番	原資産の種類	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ
		自金融機関がオリジネーター			自金融機関がスponサー			自金融機関が投資家		
		資産譲渡型 証券化取引	合成型 証券化取引	小計	資産譲渡型 証券化取引	合成型 証券化取引	小計	資産譲渡型 証券化取引	合成型 証券化取引	小計
1	リテール（合計）	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	担保付住宅ローン	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	クレジットカード債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	その他リテールに係るエクspoージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	再証券化	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	ホールセール（合計）	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7	事業法人向けローン	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	商業用モーゲージ担保証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	リース債権及び売掛債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10	その他のホールセール	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11	再証券化	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) マーケット・リスク相当額については算出を行っておりません。

SEC3：信用リスク・アセットの額の算出対象となる証券化エクスポートジャーヤー及び関連する所要自己資本（自金融機関がオリジネーター又はスポンサーである場合）①

項番		合計	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	
			資産譲渡型証券化取引（小計）								
			証券化	裏付けとなるリテール	ホールセール	再証券化		シニア	非シニア		
エクスポートジャーヤーの額（リスク・ウェイト区分別）											
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートジャーヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートジャーヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートジャーヤー	24,566	24,566	24,566	24,566	—	—	—	—	—	
4	100%超1250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートジャーヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
5	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートジャーヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
エクスポートジャーヤーの額（算出方法別）											
6	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポートジャーヤー	24,566	24,566	24,566	24,566	—	—	—	—	—	
7	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポートジャーヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポートジャーヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
9	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートジャーヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
信用リスク・アセットの額（算出方法別）											
10	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	21,543	21,543	21,543	21,543	—	—	—	—	—	
11	外部格付準拠方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
12	標準的手法準拠方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
13	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートジャーヤーに係る信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
所要自己資本の額（算出方法別）											
14	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポートジャーヤーに係る所要自己資本	1,723	1,723	1,723	1,723	—	—	—	—	—	
15	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポートジャーヤーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
16	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポートジャーヤーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
17	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートジャーヤーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

(単位：百万円)

SEC3：信用リスク・アセットの額の算出対象となる証券化エクスボージャー及び関連する所要自己資本（自金融機関がオリジネーター又はスポンサーである場合）②

項番		リ	ヌ	ル	ヲ	ワ	カ	ヨ
		合成型証券化取引（小計）						
		証券化	裏付けとなるリテール	ホールセール	再証券化			シニア
エクスボージャーの額（リスク・ウェイト区分別）					シニア	非シニア		
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスボージャー	—	—	—	—	—	—	—
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスボージャー	—	—	—	—	—	—	—
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスボージャー	—	—	—	—	—	—	—
4	100%超1250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスボージャー	—	—	—	—	—	—	—
5	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスボージャー	—	—	—	—	—	—	—
エクスボージャーの額（算出方法別）								
6	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスボージャー	—	—	—	—	—	—	—
7	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスボージャー	—	—	—	—	—	—	—
8	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスボージャー	—	—	—	—	—	—	—
9	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスボージャー	—	—	—	—	—	—	—
信用リスク・アセットの額（算出方法別）								
10	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
11	外部格付準拠方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
12	標準的手法準拠方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
13	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスボージャーに係る信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
所要自己資本の額（算出方法別）								
14	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスボージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—
15	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスボージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—
16	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスボージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—
17	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスボージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—

2020年3月期

(単位：百万円)

SEC3：信用リスク・アセットの額の算出対象となる証券化エクスポートジャヤー及び関連する所要自己資本（自金融機関がオリジネーター又はスポンサーである場合）①

項番		合計	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	
			資産譲渡型証券化取引（小計）								再証券化
			証券化	裏付けとなるリテール	ホールセール						
エクスポートジャヤーの額（リスク・ウェイト区分別）											
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートジャヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートジャヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートジャヤー	24,426	24,426	24,426	24,426	—	—	—	—	—	—
4	100%超1250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートジャヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートジャヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
エクスポートジャヤーの額（算出方法別）											
6	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポートジャヤー	24,426	24,426	24,426	24,426	—	—	—	—	—	—
7	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポートジャヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポートジャヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートジャヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
信用リスク・アセットの額（算出方法別）											
10	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	19,986	19,986	19,986	19,986	—	—	—	—	—	—
11	外部格付準拠方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
12	標準的手法準拠方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
13	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートジャヤーに係る信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
所要自己資本の額（算出方法別）											
14	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポートジャヤーに係る所要自己資本	1,598	1,598	1,598	1,598	—	—	—	—	—	—
15	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポートジャヤーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
16	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポートジャヤーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
17	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートジャヤーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(単位：百万円)

SEC3：信用リスク・アセットの額の算出対象となる証券化エクスポートージャー及び関連する所要自己資本（自金融機関がオリジネーター又はスポンサーである場合）②

項番		リ	ヌ	ル	ヲ	ワ	カ	ヨ
		合成型証券化取引（小計）						再証券化
		証券化	裏付けとなる リテール	ホールセール				
エクスポートージャーの額（リスク・ウェイト区分別）								
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—
4	100%超1250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—
5	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—
エクスポートージャーの額（算出方法別）								
6	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—
7	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—
8	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—
9	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—
信用リスク・アセットの額（算出方法別）								
10	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
11	外部格付準拠方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
12	標準的手法準拠方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
13	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャーに係る信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
所要自己資本の額（算出方法別）								
14	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポートージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—
15	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポートージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—
16	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポートージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—
17	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—

SEC4：信用リスク・アセットの額の算出対象となる証券化エクスポートジャーヤー及び関連する所要自己資本（自金融機関が投資家である場合）①

項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ
		合計	資産譲渡型証券化取引（小計）						
			証券化	再証券化			シニア	非シニア	
エクスポートジャーヤーの額（リスク・ウェイト区分別）									
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートジャーヤー	1,752	1,752	1,752	1,598	154	—	—	—
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートジャーヤー	—	—	—	—	—	—	—	—
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートジャーヤー	5,255	5,255	4,255	—	4,255	1,000	1,000	—
4	100%超1250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートジャーヤー	—	—	—	—	—	—	—	—
5	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートジャーヤー	146	146	146	137	8	—	—	—
エクスポートジャーヤーの額（算出方法別）									
6	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポートジャーヤー	—	—	—	—	—	—	—	—
7	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポートジャーヤー	5,853	5,853	5,853	1,598	4,255	—	—	—
8	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポートジャーヤー	1,154	1,154	154	—	154	1,000	1,000	—
9	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートジャーヤー	146	146	146	137	8	—	—	—
信用リスク・アセットの額（算出方法別）									
10	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—	—
11	外部格付準拠方式により算出した信用リスク・アセット	3,349	3,349	3,349	313	3,036	—	—	—
12	標準的手法準拠方式により算出した信用リスク・アセット	1,023	1,023	23	—	23	1,000	1,000	—
13	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートジャーヤーに係る信用リスク・アセット	1,826	1,826	1,826	1,720	106	—	—	—
所要自己資本の額（算出方法別）									
14	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポートジャーヤーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—	—
15	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポートジャーヤーに係る所要自己資本	267	267	267	25	242	—	—	—
16	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポートジャーヤーに係る所要自己資本	81	81	1	—	1	80	80	—
17	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートジャーヤーに係る所要自己資本	146	146	146	137	8	—	—	—

(単位：百万円)

SEC4：信用リスク・アセットの額の算出対象となる証券化エクスポートージャー及び関連する所要自己資本（自金融機関が投資家である場合）②

項番		リ	ヌ	ル	ヲ	ワ	カ	ヨ
		合成型証券化取引（小計）						再証券化
		証券化	裏付けとなる リテール	ホールセール				
エクスポートージャーの額（リスク・ウェイト区分別）								
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—
4	100%超1250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—
5	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—
エクスポートージャーの額（算出方法別）								
6	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—
7	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—
8	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—
9	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—
信用リスク・アセットの額（算出方法別）								
10	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
11	外部格付準拠方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
12	標準的手法準拠方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
13	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャーに係る信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
所要自己資本の額（算出方法別）								
14	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポートージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—
15	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポートージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—
16	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポートージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—
17	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—

2020年3月期

(単位：百万円)

SEC4：信用リスク・アセットの額の算出対象となる証券化エクスポートージャー及び関連する所要自己資本（自金融機関が投資家である場合）①

項番		合計	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	
			資産譲渡型証券化取引（小計）								再証券化
			証券化	裏付けとなるリテール	ホールセール						
エクスポートージャーの額（リスク・ウェイト区分別）											
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャー	985	985	985	785	199	—	—	—	—	—
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャー	8,046	8,046	7,046	—	7,046	1,000	1,000	—	—	—
4	100%超1250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャー	78	78	78	70	8	—	—	—	—	—
エクスポートージャーの額（算出方法別）											
6	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポートージャー	7,831	7,831	7,831	785	7,046	—	—	—	—	—
8	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポートージャー	1,200	1,200	199	—	199	1,000	1,000	—	—	—
9	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャー	78	78	78	70	8	—	—	—	—	—
信用リスク・アセットの額（算出方法別）											
10	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11	外部格付準拠方式により算出した信用リスク・アセット	4,527	4,527	4,527	151	4,375	—	—	—	—	—
12	標準的手法準拠方式により算出した信用リスク・アセット	1,030	1,030	29	—	29	1,000	1,000	—	—	—
13	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャーに係る信用リスク・アセット	983	983	983	878	104	—	—	—	—	—
所要自己資本の額（算出方法別）											
14	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポートージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
15	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポートージャーに係る所要自己資本	362	362	362	12	350	—	—	—	—	—
16	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポートージャーに係る所要自己資本	82	82	2	—	2	80	80	—	—	—
17	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャーに係る所要自己資本	78	78	78	70	8	—	—	—	—	—

(単位：百万円)

SEC4：信用リスク・アセットの額の算出対象となる証券化エクスポートージャー及び関連する所要自己資本（自金融機関が投資家である場合）②

項番		リ	ヌ	ル	ヲ	ワ	カ	ヨ
		合成型証券化取引（小計）						再証券化
		証券化	裏付けとなる リテール	ホールセール				
エクスポートージャーの額（リスク・ウェイト区分別）								
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—
4	100%超1250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—
5	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—
エクスポートージャーの額（算出方法別）								
6	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—
7	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—
8	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—
9	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャー	—	—	—	—	—	—	—
信用リスク・アセットの額（算出方法別）								
10	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
11	外部格付準拠方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
12	標準的手法準拠方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
13	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャーに係る信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
所要自己資本の額（算出方法別）								
14	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポートージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—
15	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポートージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—
16	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポートージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—
17	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポートージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—

IRRBB1
銀行勘定における金利リスク（第7条第4項第2号）
(1) ΔEVA 、 ΔNII
(山口フィナンシャルグループ)

(単位：百万円)

IRRBB1：金利リスク

項目番号		イ	ロ	ハ	ニ
		ΔEVA		ΔNII	
		当期末	前期末	当期末	前期末
1	上方パラレルシフト	49,534	37,816	12,550	7,224
2	下方パラレルシフト	0	0	$\Delta 7,998$	$\Delta 4,567$
3	ステイプル化	27,920	16,897		
4	フラット化	21	7		
5	短期金利上昇	16,259	14,577		
6	短期金利低下	0	0		
7	最大値	49,534	37,816	12,550	7,224
		ホ		ヘ	
		当期末		前期末	
8	Tier1資本の額	597,988		616,502	

- (注) 1. 流動性預金の金利リスクについては、コア預金モデルによる測定方法を採用しております。（コア預金とは、明確な金利改定間隔がなく、預金者の要求によって隨時払い出される預金のうち、引き出されることなく長期間銀行に滞留する預金です）
 2. 貸出の期限前償還率、定期預金の早期解約率については、金融庁が定める保守的な前提を使用しております。
 3. ΔEVA の集計にあたっては通貨間の相関は考慮せず、正の値のもののみを、単純合算しております。
 ΔNII の集計にあたっては通貨間の相関は考慮せず、値の正負に関係なく、単純合算しております。
 4. ΔEVA の算出にあたっては、有価証券の経済価値の算出に用いる割引金利については信用スプレッド等を含めております。有価証券以外の経済価値の算出に用いる割引金利については信用スプレッド等を含めておりません。
 5. ΔNII の算出にあたっては、再投資・再調達金利について、信用スプレッド等を含めておりません。

(2) VaR(バリュー・アット・リスク)
(山口銀行)

項目	2019年3月期
金利リスクのVaR	16,624百万円
うち円金利	8,997百万円
うち他通貨金利	10,186百万円
信頼区間	99.9%
保有期間	3ヵ月

項目	2020年3月期
金利リスクのVaR	17,131百万円
うち円金利	7,677百万円
うち他通貨金利	11,951百万円
信頼区間	99.9%
保有期間	3ヵ月

- (注) 1. 流動性預金の金利リスクについては、コア預金モデルによる測定方法を採用しております。（コア預金とは、明確な金利改定間隔がなく、預金者の要求によって隨時払い出される預金のうち、引き出されることなく長期間銀行に滞留する預金です）
 2. トレーディング部門の金利リスクについては、信頼区間99.9%、保有期間10日間のVaRを測定しております。
 3. 米ドル及びユーロ以外の他通貨については、影響が軽微なことから200BPVにより測定しております。
 4. なお、2019年度の金利リスク合計については、円金利と他通貨金利の相関係数を2018年度と同様に、0.50として測定しております。

(もみじ銀行)

項目	2019年3月期
金利リスクのVaR	5,123百万円
うち円金利	3,957百万円
うち他通貨金利	1,825百万円
信頼区間	99.9%
保有期間	3ヵ月

項目	2020年3月期
金利リスクのVaR	12,824百万円
うち円金利	9,622百万円
うち他通貨金利	4,932百万円
信頼区間	99.9%
保有期間	3ヵ月

- (注) 1. 流動性預金の金利リスクについては、コア預金モデルによる測定方法を採用しております。（コア預金とは、明確な金利改定間隔がなく、預金者の要求によって隨時払い出される預金のうち、引き出されることなく長期間銀行に滞留する預金です）
 2. トレーディング部門の金利リスクについては、信頼区間99.9%、保有期間10日間のVaRを測定しております。
 3. 米ドル及びユーロ以外の他通貨については、影響が軽微なことから200BPVにより測定しております。
 4. なお、2019年度の金利リスク合計については、円金利と他通貨金利の相関係数を2018年度と同様に、0.50として測定しております。

(北九州銀行)

項目	2019年3月期
金利リスクのVaR	9,353百万円
うち円金利	9,351百万円
うち他通貨金利	3百万円
信頼区間	99.9%
保有期間	3ヵ月

項目	2020年3月期
金利リスクのVaR	8,256百万円
うち円金利	8,242百万円
うち他通貨金利	28百万円
信頼区間	99.9%
保有期間	3ヵ月

- (注) 1. 流動性預金の金利リスクについては、コア預金モデルによる測定方法を採用しております。(コア預金とは、明確な金利改定間隔がなく、預金者の要求によって隨時払い出される預金のうち、引き出されることなく長期間銀行に滞留する預金です)
 2. 米ドル及びユーロ以外の他通貨については、影響が軽微なことから200BPVにより測定しております。
 3. なお、2019年度の金利リスク合計については、円金利と他通貨金利の相関係数を2018年度と同様に、0.50として測定しております。

CCyB1

2019年3月期

(単位：百万円、%)

CCyB1：カウンター・シクリカル・バッファー比率に係る国又は地域別の状況

国又は地域	イ	ロ	ハ	ニ
	各金融当局が定める比率	カウンター・シクリカル・バッファー比率の計算に用いた当該国又は地域に係る信用リスク・アセットの額	カウンター・シクリカル・バッファー比率	カウンター・シクリカル・バッファーの額
香港	2.50	1,528		
英国	1.00	9,414		
小計		10,942		
合計		3,884,874	0.00	

2020年3月期

(単位：百万円、%)

CCyB1：カウンター・シクリカル・バッファー比率に係る国又は地域別の状況

国又は地域	イ	ロ	ハ	ニ
	各金融当局が定める比率	カウンター・シクリカル・バッファー比率の計算に用いた当該国又は地域に係る信用リスク・アセットの額	カウンター・シクリカル・バッファー比率	カウンター・シクリカル・バッファーの額
フランス	0.25	2,484		
香港	1.00	493		
ルクセンブルク	0.25	42		
小計		3,019		
合計		4,105,161	0.00	

自己資本の充実の状況（連結・持株レバレッジ比率に関する開示事項）

1. 持株レバレッジ比率の構成に関する事項

(単位：百万円、%)

国際様式 (表2) の 該当番号	国際様式 (表1) の 該当番号	項目	2020年 3月期	2019年 3月期
オン・バランス資産の額 (1)				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	10,512,539	10,238,170
1a	1	連結貸借対照表における総資産の額	10,605,415	10,304,139
1b	2	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額 (△)	—	—
1c	7	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額 (連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。)	—	—
1d	3	連結貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額 (△)	92,876	65,968
2	7	Tier1 資本に係る調整項目の額 (△)	32,755	35,290
3		オン・バランス資産の額 (イ)	10,479,783	10,202,880
デリバティブ取引等に関する額 (2)				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	—	—
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	7,812	6,323
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	—	—
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	26,137	20,050
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	31,596	6,283
6		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額	—	—
		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	—	—
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額 (△)	—	—
8		清算会員である銀行又は銀行持株会社が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額 (△)		
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	—	—
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額 (△)	—	—
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (口)	65,547	32,657
レポ取引等に関する額 (3)				
12		レポ取引等に関する資産の額	—	—
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額 (△)	—	—
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	8,875	2,409
15		代理取引のエクスポージャーの額		
16	5	レポ取引等に関する額 (ハ)	8,875	2,409
オフ・バランス取引に関する額 (4)				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	620,051	610,812
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額 (△)	365,141	358,284
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (二)	254,909	252,527
連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 (5)				
20		資本の額 (ホ)	597,988	616,502
21	8	総エクスポージャーの額 ((イ) + (口) + (ハ) + (二)) (ヘ)	10,809,115	10,490,474
22		連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 ((ホ) / (ヘ))	5.53	5.87

2. 前連結会計年度の持株レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因（当該差異がある場合に限る。） 該当がありません。